

**平成28年度
市民満足度アンケート
結果報告書**

平成29年2月

目 次

○はじめに

- ・調査の概要（調査の期間、対象、回収率等）…………… 1
- ・久慈市の取組み（総合計画）の説明等…………… 2

○市民満足度アンケート結果

1. あなた自身（回答者属性）について（問1～5）
 - ①居住地区、②性別、③年代、④職業、⑤居住年数…………… 4

2. 市の取組み（総合計画）についての満足、重要度について（問6）
 - ①各施策等のポイント(加重平均値)…………… 7
 - ②今後、特に力を入れてほしい施策……………13
 - ③ほかに取組んでほしいこと
⇒ 問20（市民からの意見や提案について）へ記載
3. 防災に対する取組みについて（問7～問9）
 - 問7 あなたは日頃、災害時に対する備えについて……………14
 - 問8 8月30日の台風10号上陸の際の避難行動について……………15
 - 問9 防災対策に関するご意見やご提案について……………16

4. 広報くじについて（問10）
 - 問10 希望する掲載情報について……………17

5. 人口減少問題、移住定住に関する課題について（問11～問13）
 - 問11 少子化対策のため、どのような取組みが必要か……………18
 - 問12 どのような取組みに力を入れるべきか……………19
 - 問13 人口減少問題、移住促進に関する対策についての意見等……………20

6. 結婚支援事業の取組みについて（問14～問19）
 - 問14 結婚（未婚）について……………21
 - 問15 結婚に対する考えについて……………22
 - 問16 婚活を行ったことがあるか……………23
 - 問17 久慈市縁結び支援員による縁結び支援事業について……………24
 - 問18 縁結び支援事業の取組みについて……………25
 - 問19 今後、市に希望する結婚支援事業について……………27

7. 市民からの意見や提案について（問20）……………29

○付録 市民満足度アンケート用紙

はじめに

当市では、平成28年度を初年度とする10年間の「第2次久慈市総合計画」を策定し、まちづくりの基本理念である『子どもたちに誇れる 笑顔日本一のまち 久慈』の実現を目指し、各施策・事業の取組みを進めています。

そこで、久慈市で行っている仕事（「総合計画」の主要な施策など）について、市民の皆さんがどのくらい満足し、どのくらい重要と感じているかを把握するため、市民満足度アンケートを実施いたしました。

市が実施している事業では、事業効果を目に見える数値として測定することが難しい分野が多くあることから、調査結果を参考として、重点的に取り組まなければならないこと、優先的に取り組まなければならないこと等を把握し、市で行っている各施策・事業を検証していきたいと考えております。

また、今後はこの調査を毎年継続し、行政指標の一つとして活用するとともに、今後の市の資源配分や施策の見直し、展開に役立て、ニーズに対応した市政運営を目指してまいります。

なお、このアンケートに御協力をいただいた皆さんに心から感謝を申し上げます。

（調査の概要）

1 調査対象

- (1) 平成28年11月20日現在の住民基本台帳をもとに、
- (2) 20歳以上の市民の皆さんの中から、
- (3) 各行政区の人口比に基づき、
- (4) 無作為抽出をした
- (5) 合計2,000人の方に、アンケート用紙を郵送しました。

2 調査項目

- (1) 久慈市のまちづくりの取組み（総合計画の35施策）の、満足度、重要度
- (2) 個別の課題・活動について

3 調査期間

平成28年12月2日に配布し、12月20日を回答期限として回収

4 有効回答数

648人（32.40%）の回答がありました。

第2次久慈市総合計画は、重要性・緊急性・市民ニーズなどを勘案し、計画期間内に優先的に取り組むこととした「重点戦略」と、総合的に取り組むことを基本とした3の「基礎戦略」で構成されています。

今回は、総合計画の35の主要な施策について満足度と重要度を調査しました。※基礎戦略1-(3)「地域づくり活動の推進」は、重点戦略「日本一の地域づくり」と重複のため省略

子どもたちに誇れる
笑顔日本一のまち
久慈

<基本方針>

<主要施策>

【重点戦略】
いつまでも住み続けたいと思うまちづくり

- (1) くじの魅力発信プロジェクト
- (2) 日本一の地域づくりプロジェクト
- (3) 安心・安全のまちプロジェクト
- (4) みんなに愛されるマイバス・マレールプロジェクト
- (5) 安心できる医療福祉のまちプロジェクト
- (6) 出愛いと地元愛の育みプロジェクト
- (7) 魅力ある仕事起しプロジェクト

【基礎戦略1】
共に支え、元気と安らぎあふれるまちづくり

- (1) 情報公開の推進
- (2) 市民との協働の推進
- (3) 地域づくり活動の推進
- (4) 交流・連携と移住・定住の促進
- (5) 社会福祉の充実
- (6) 高齢者福祉の充実
- (7) 障がい者福祉の充実
- (8) 地域医療の充実
- (9) 保健活動の充実
- (10) 自然景観の保全・創造と活用
- (11) 環境対策の推進
- (12) 市民生活の充実
- (13) エネルギー対策の推進
- (14) 防災体制の充実
- (15) 道路整備の促進
- (16) 港湾整備の促進
- (17) 街並み環境整備の促進
- (18) 生活環境基盤整備の促進
- (19) 情報通信環境の充実

【基礎戦略2】
総合力豊かな人材を育てるまちづくり

- (1) 子育て支援の充実
- (2) 学校教育の充実
- (3) 生涯学習の充実
- (4) 生涯スポーツの振興
- (5) 男女共同参画社会の推進

【基礎戦略2】
資源を生かす魅力とやりがいのある産業のまちづくり

- (1) 農業の振興
- (2) 林業の振興
- (3) 水産業の振興
- (4) 商工業等の振興
- (5) 観光の振興

このアンケート結果では、次の表のとおり、項目名を簡略化しています。

	No.	項目	略
総 合 計 画	1	くじの魅力発信プロジェクト	くじの魅力発信
	2	日本一の地域づくりプロジェクト	日本一の地域づくり
	3	安心・安全のまちプロジェクト	安心・安全のまち
	4	みんなに愛されるマイバス・マイレールプロジェクト	マイバス・マイレール
	5	安心できる医療福祉のまちプロジェクト	安心できる医療福祉
	6	出愛いと地元愛の育みプロジェクト	出愛いと地元愛の育み
	7	魅力ある仕事起しプロジェクト	魅力ある仕事起し
	8	情報公開の推進	情報公開
	9	市民との協働の推進	市民との協働
	10	交流・連携と移住・定住の促進	交流と移住・定住
	11	社会福祉の充実	社会福祉
	12	高齢者福祉の充実	高齢者福祉
	13	障がい者福祉の充実	障がい者福祉
	14	地域医療の充実	地域医療
	15	保健活動の充実	保健活動
	16	自然景観の保全・創造と活用	自然景観
	17	環境対策の推進	環境対策
	18	市民生活の充実	市民生活
	19	エネルギー対策の推進	エネルギー対策
	20	防災体制の充実	防災体制
	21	道路整備の促進	道路整備
	22	港湾整備の促進	港湾整備
	23	街並み環境整備の促進	街並み環境整備
	24	生活環境基盤整備の促進	生活環境整備
	25	情報通信環境の充実	情報通信環境
	26	子育て支援の充実	子育て支援
	27	学校教育の充実	学校教育
	28	生涯学習の充実	生涯学習
	29	生涯スポーツの振興	生涯スポーツ
	30	男女共同参画社会の推進	男女共同参画
	31	農業の振興	農業振興
	32	林業の振興	林業振興
	33	水産業の振興	水産業振興
	34	商工業等の振興	商工業等振興
	35	観光の振興	観光振興

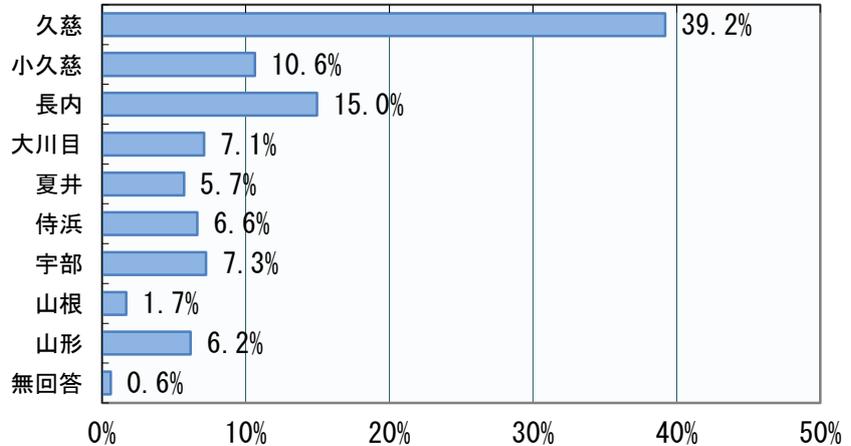
1 あなた自身(回答者属性)について

アンケートを回答した方の居住地区(問1)、性別(問2)、年代(問3)、職業(問4)、久慈市の居住年数(問5)について質問したものです。

問1 現在のあなたのお住まいは、どちらですか。

地区	回答数	割合
久慈	254	39.2%
小久慈	69	10.6%
長内	97	15.0%
大川目	46	7.1%
夏井	37	5.7%
侍浜	43	6.6%
宇部	47	7.3%
山根	11	1.7%
山形	40	6.2%
無回答	4	0.6%
合計	648	100.0%

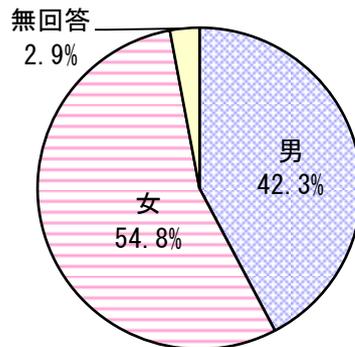
TRUE



問2 あなたの性別をお答えください。

性別	回答数	割合
男	274	42.3%
女	355	54.8%
無回答	19	2.9%
合計	648	100.0%

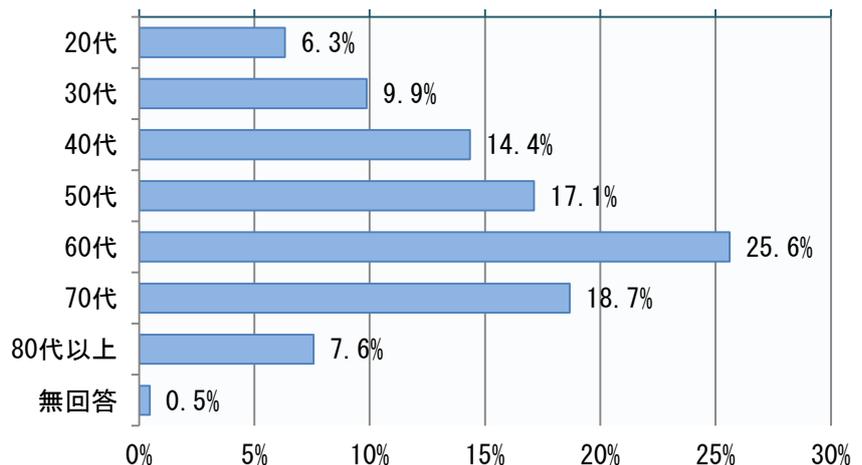
TRUE



問3 平成28年11月末現在のあなたの年齢をお答えください。

年齢	回答数	割合
20代	41	6.3%
30代	64	9.9%
40代	93	14.4%
50代	111	17.1%
60代	166	25.6%
70代	121	18.7%
80代以上	49	7.6%
無回答	3	0.5%
合計	648	100.0%

TRUE



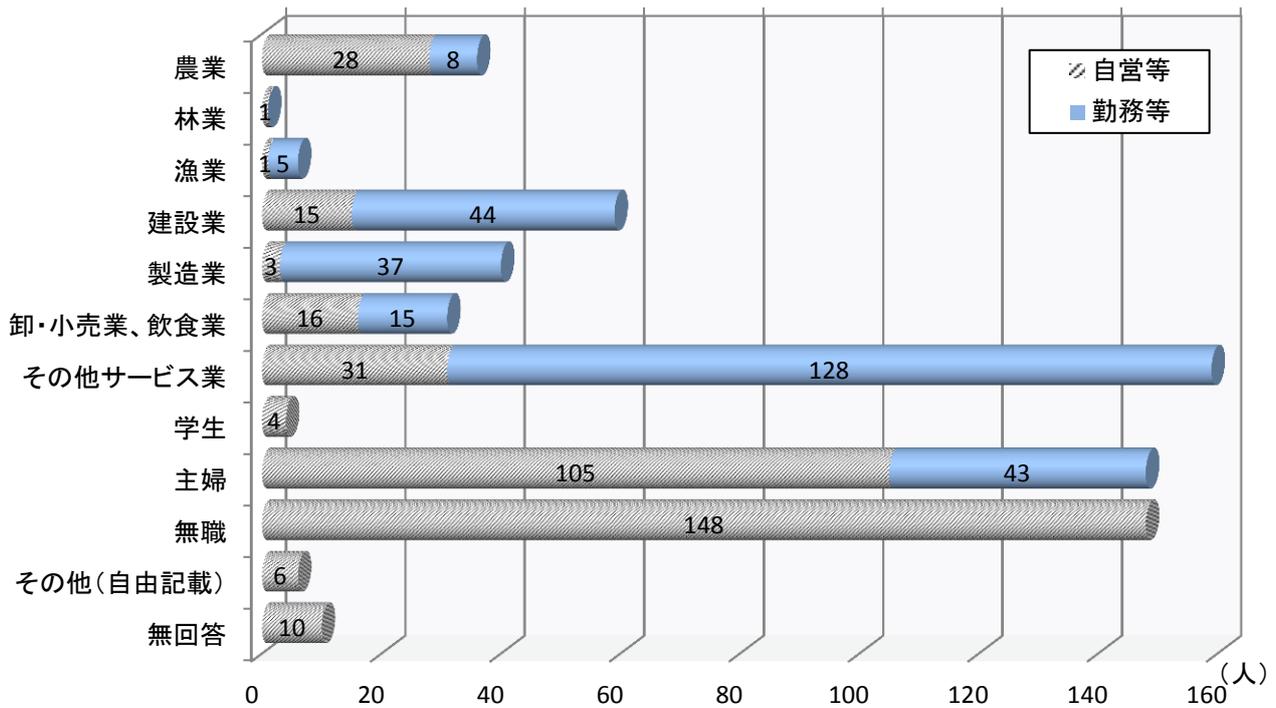
問4 あなたの職業をお答えください。

職業	自営等	勤務等	回答数	割合
農業	28	8	36	5.6%
林業	1	0	1	0.2%
漁業	1	5	6	0.9%
建設業	15	44	59	9.1%
製造業	3	37	40	6.2%
卸・小売業、飲食業	16	15	31	4.8%
その他サービス業 (公務員含む)	31	128	159	24.5%
学生	4		4	0.6%
主婦	105	43	148	22.8%
無職	148		148	22.8%
その他(自由記載)	6		6	0.9%
無回答	10		10	1.5%
合計	368	280	648	100.0%

19：その他（自由記載）

船員	2
大工	1
アルバイト	1
自営手伝い	1
クリーニング	1
合計	6

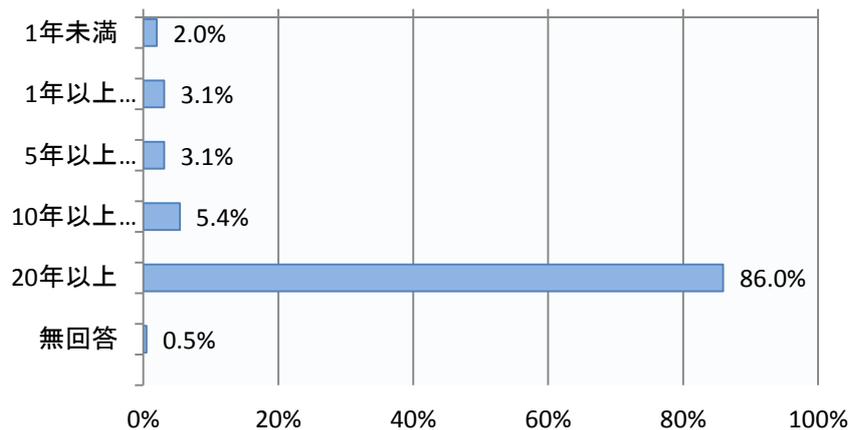
TRUE



問5 あなたは、久慈市に住んで何年になりますか。市町村合併前から通算してください。

年齢	回答数	割合
1年未満	13	2.0%
1年以上5年未満	20	3.1%
5年以上10年未満	20	3.1%
10年以上20年未満	35	5.4%
20年以上	557	86.0%
無回答	3	0.5%
合計	648	100.0%

TRUE



2 久慈市の取り組みについての満足度、重要度について

久慈市の様々な取り組み（総合計画）について、あなたがどのくらい満足しているのか、またどのくらい重要と考えているのかお聞きしました（問6）。

満足度、重要度、それぞれ「満足、やや満足、どちらともいえない、やや不満、不満、わからない」「重要、やや重要、どちらともいえない、あまり重要でない、重要でない、わからない」との6段階で回答していただきました。

重要度と満足度については、設問の回答結果をポイント化（数値化）して、その傾向を見ました。

⇒ポイント（加重平均値）の算出

満足度と重要度の回答結果は、それぞれ次のように選択肢に加点（1～5点）し、それぞれの施策ごとのポイント（加重平均値）を算出した。

○満足度

	選択肢	加点
5	満足	+5点
4	やや満足	+4点
3	どちらともいえない	+3点
2	やや不満	+2点
1	不満	+1点
0	わからない	0点

○重要度

	選択肢	加点
5	重要	+5点
4	やや重要	+4点
3	どちらともいえない	+3点
2	あまり重要でない	+2点
1	重要でない	+1点
0	わからない	0点

【ポイント算出方法】 ※ポイントが高いほど、満足度や重要度が高い。

$$\frac{(\text{「満足」回答者数} \times 5 \text{点}) + (\text{「やや満足」回答者数} \times 4 \text{点}) + (\text{「どちらともいえない」回答者数} \times 3 \text{点}) + (\text{「やや不満」回答者数} \times 2 \text{点}) + (\text{「不満」回答者数} \times 1 \text{点})}{\text{全回答者数} - (\text{「わからない」回答者数} + \text{無回答者数})} = \text{ポイント(加重平均値)}$$

❖用語解説❖

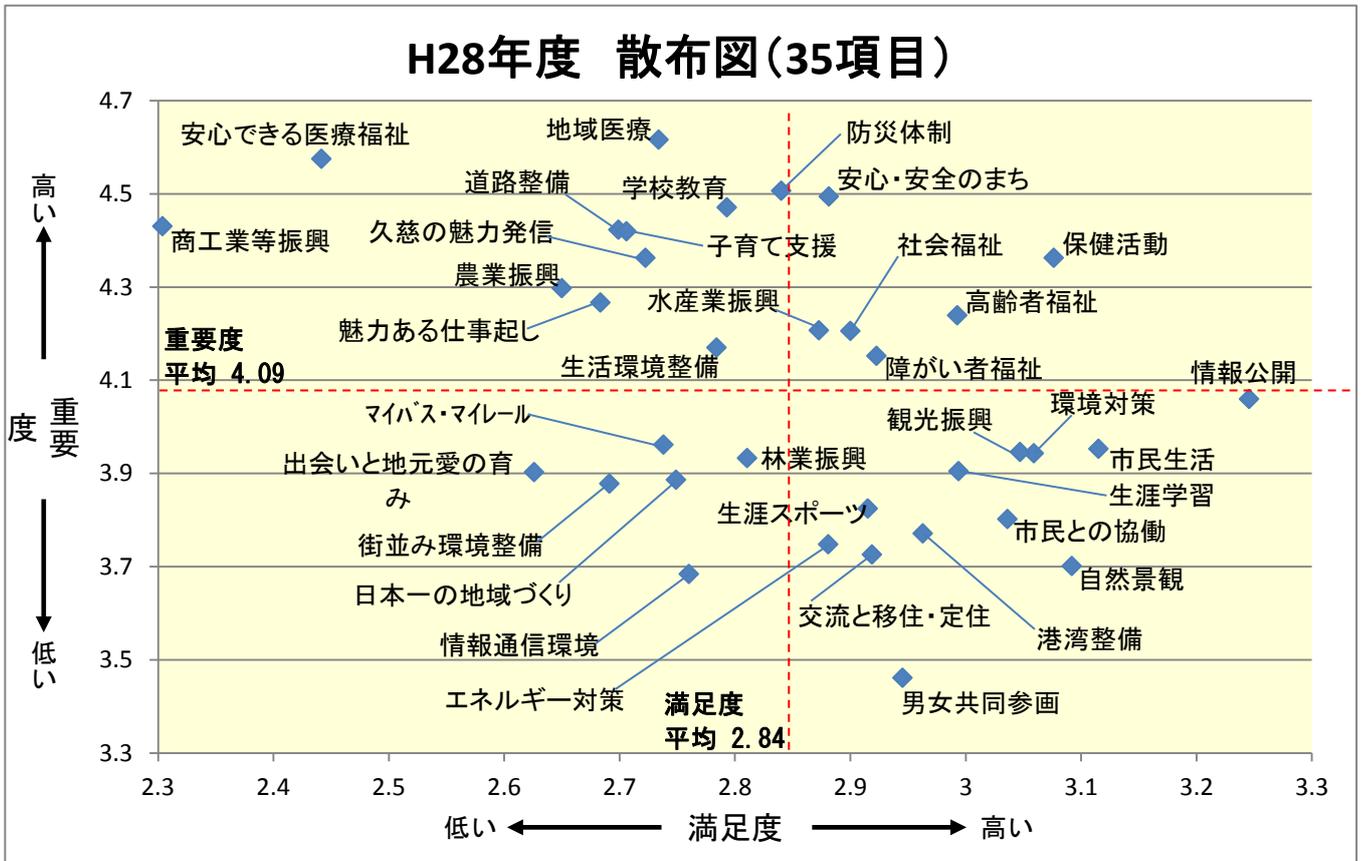
満足度	… 久慈市の取り組みにどれだけ満足しているか。
重要度	… 取り組みをどれだけ重要と考えているか。
加重平均値	… 測定値に「重みづけ」を行うことにより数値化し、その平均を求めた値。
単純平均値	… 対象とするデータの、単純な平均を求めた値。

【コメント】

全項目の満足度の平均は、「2.845」（H27比▲0.142）で、全項目の重要度の平均は「4.094」（H27比▲0.055）でした。

前回調査（H27）に比べて、満足度・重要度ともにに下降しました。

今後においても、行政サービスの質の維持向上に努めることが強く求められる結果となりました。



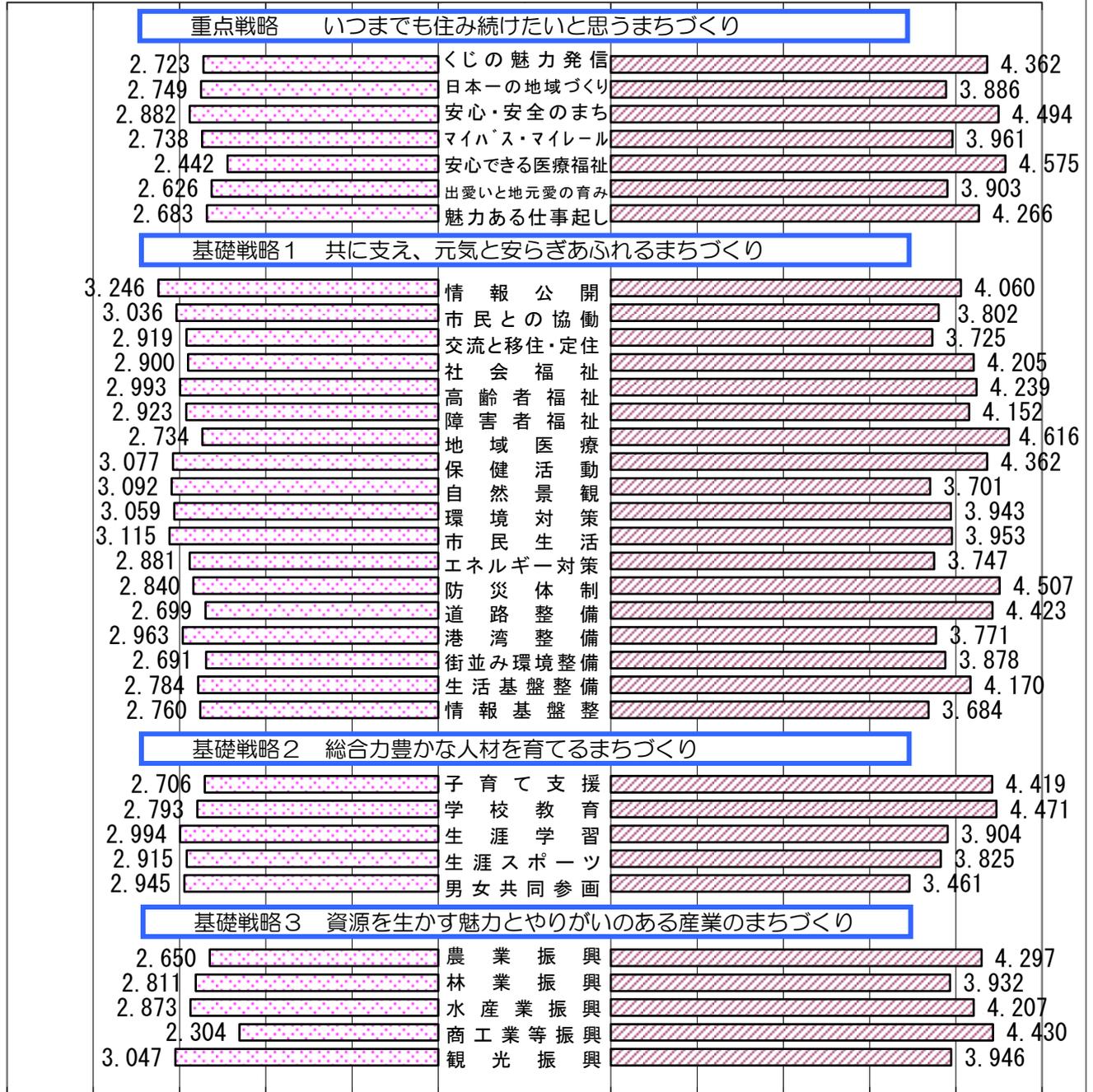
	【満足度】	【重要度】
28年度	高	①地域医療
	↑	②安心できる医療福祉
	↑	③防災体制
	↓	③自然景観
	低	③出会いと地元愛の育み
27年度	高	③安心できる医療福祉
	↑	④情報通信環境
	↑	⑤男女共同参画
	↓	①情報公開
	低	①地域医療

満足度(左)と重要度(右)の加重平均値(各施策別)

■重要度
□満足度

満足.....不満

0 1 2 3 4 5



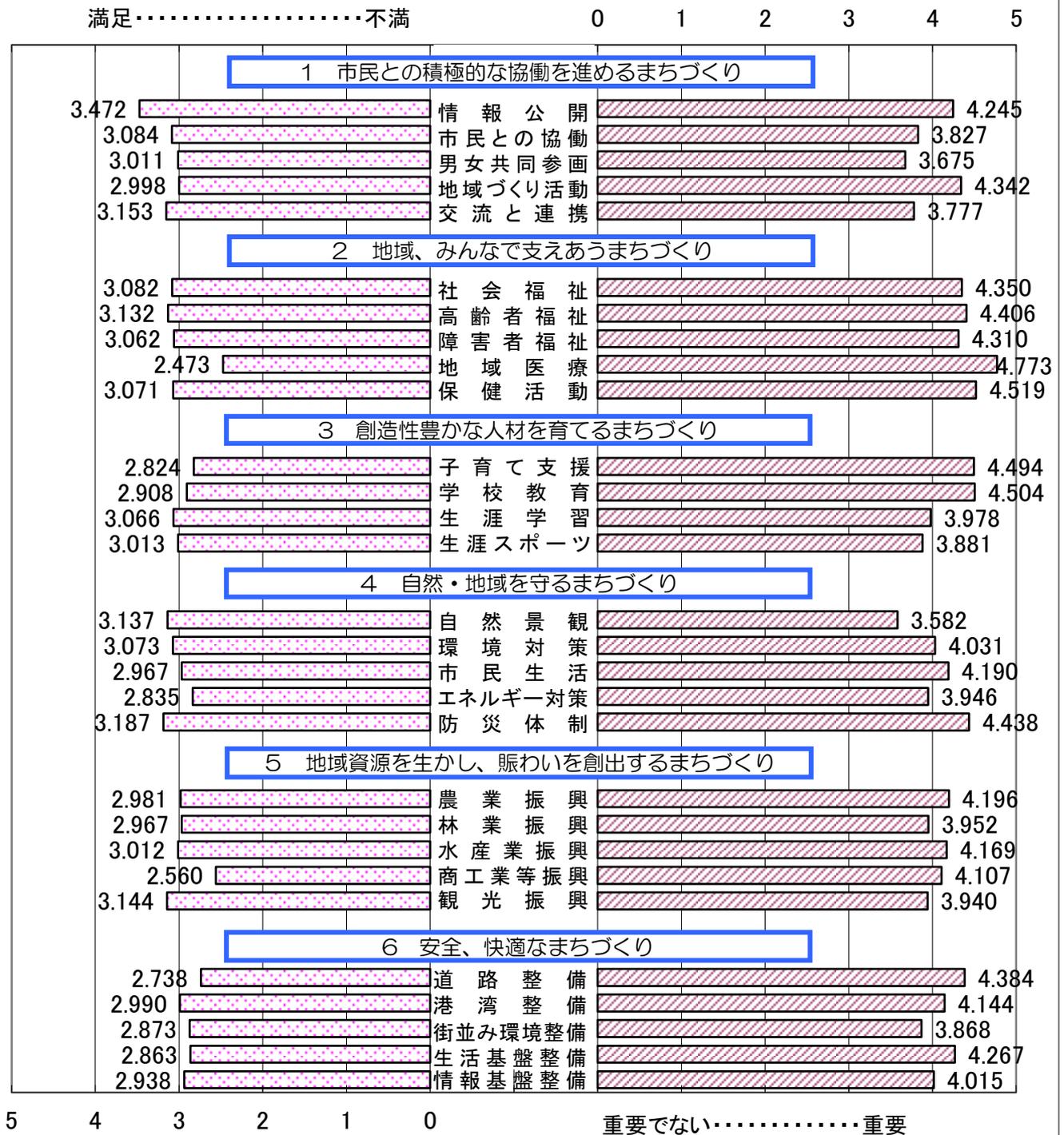
5 4 3 2 1 0

重要.....重要でない

＜参考＞
H27年度調査結果

満足度(左)と重要度(右)の加重平均値(各施策別)

■重要度
□満足度



年齢別満足度の状況

年齢別の上位3項目
年齢別の下位3項目

施策		20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	平均
重点戦略 1	1 くじの魅力発信	2.853	2.557	2.551	2.614	2.777	2.808	3.154	2.759
	2 日本一の地域づくり	2.667	2.695	2.592	2.722	2.778	2.822	3.027	2.757
	3 安心・安全のまち	2.647	3.131	2.821	2.710	2.928	2.942	2.923	2.872
	4 マイバス・マイレール	2.778	2.763	2.646	2.833	2.690	2.779	2.718	2.744
	5 安心できる医療福祉	2.419	2.526	2.405	2.212	2.480	2.500	2.658	2.457
	6 出愛いと地元愛の育み	2.655	2.654	2.730	2.553	2.598	2.585	2.759	2.648
	7 魅力ある仕事起し	2.533	2.786	2.645	2.630	2.651	2.733	2.923	2.700
基礎戦略 1	8 情報公開	3.250	3.387	3.034	3.136	3.247	3.336	3.513	3.272
	9 市民との協働	3.107	3.180	2.877	2.969	3.059	3.074	3.114	3.054
	10 交流と移住・定住	2.739	3.000	2.900	2.880	2.910	2.989	2.889	2.901
	11 社会福祉	3.000	2.719	2.904	2.814	2.797	3.071	3.273	2.940
	12 高齢者福祉	3.000	2.925	2.813	2.980	3.007	3.010	3.317	3.007
	13 障がい者福祉	3.000	2.769	2.843	2.924	2.928	2.989	3.138	2.942
	14 地域医療	2.469	2.460	2.322	2.650	2.828	3.078	3.289	2.728
	15 保健活動	2.857	2.817	2.964	2.939	3.199	3.257	3.371	3.058
	16 自然景観	3.286	3.083	2.848	3.183	3.046	3.168	3.257	3.125
	17 環境対策	2.968	3.150	2.952	3.041	3.007	3.202	3.200	3.074
	18 市民生活	3.152	3.161	3.037	3.284	3.062	3.050	3.176	3.132
	19 エネルギー対策	2.958	2.922	2.833	2.895	2.876	2.898	2.741	2.875
	20 防災体制	2.879	3.098	2.631	2.825	2.764	2.898	3.061	2.879
	21 道路整備	2.543	2.540	2.570	2.660	2.729	2.928	2.846	2.688
	22 港湾整備	3.083	3.098	2.784	2.935	2.929	2.989	3.241	3.008
	23 街並み環境整備	2.759	2.547	2.587	2.707	2.667	2.854	2.706	2.689
	24 生活環境整備	3.156	2.526	2.731	2.642	2.754	2.959	3.000	2.824
	25 情報通信環境	2.735	2.661	2.680	2.750	2.754	2.938	2.778	2.757
" 2	26 子育て支援	2.733	2.281	2.635	2.742	2.822	2.791	2.857	2.694
	27 学校教育	2.833	2.796	2.600	2.798	2.810	2.852	3.000	2.813
	28 生涯学習	3.033	2.982	2.986	2.957	2.929	3.101	3.069	3.008
	29 生涯スポーツ	3.000	2.930	2.770	2.914	2.891	3.022	2.931	2.923
	30 男女共同参画	2.852	3.043	2.933	2.884	2.954	2.964	3.037	2.952
" 3	31 農業振興	2.710	2.755	2.529	2.563	2.586	2.810	2.786	2.677
	32 林業振興	2.889	2.915	2.692	2.771	2.789	2.883	2.880	2.831
	33 水産業振興	2.793	2.917	2.657	2.779	2.897	3.025	3.217	2.898
	34 商工業等振興	2.176	2.268	2.211	2.348	2.260	2.452	2.370	2.298
	35 観光振興	3.091	2.947	2.910	3.133	2.993	3.092	3.467	3.090
平均		2.846	2.828	2.732	2.811	2.840	2.938	3.020	2.859

※年齢と設問の無回答は集計から除外したため、集計値（P7～9）と若干異なります。

TRUE

年齢別重要度の状況

年齢別の上位3項目
年齢別の下位3項目

施策		20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	平均
重点戦略1	1 くじの魅力発信	4.316	4.475	4.200	4.343	4.478	4.330	4.279	4.346
	2 日本一の地域づくり	4.000	3.839	3.518	3.822	3.974	3.971	4.209	3.905
	3 安心・安全のまち	4.395	4.532	4.494	4.481	4.525	4.453	4.533	4.488
	4 マイバス・マイレール	3.947	3.839	4.023	3.875	3.954	4.105	3.929	3.953
	5 安心できる医療福祉	4.564	4.677	4.500	4.548	4.639	4.473	4.711	4.587
	6 出愛いと地元愛の育み	4.211	4.066	3.859	3.952	3.842	3.766	3.892	3.941
	7 魅力ある仕事起し	4.405	4.295	4.250	4.165	4.285	4.212	4.488	4.300
基礎戦略1	8 情報公開	4.105	3.841	4.135	3.991	4.099	4.071	4.200	4.063
	9 市民との協働	3.921	3.729	3.693	3.794	3.840	3.826	3.881	3.812
	10 交流と移住・定住	3.865	3.667	3.782	3.731	3.776	3.561	3.833	3.745
	11 社会福祉	4.359	4.250	4.211	4.150	4.156	4.195	4.341	4.237
	12 高齢者福祉	4.300	4.164	4.169	4.213	4.193	4.302	4.478	4.260
	13 障がい者福祉	4.462	4.127	4.060	4.156	4.051	4.190	4.310	4.194
	14 地域医療	4.667	4.594	4.648	4.609	4.572	4.664	4.591	4.621
	15 保健活動	4.425	4.391	4.378	4.318	4.338	4.384	4.419	4.379
	16 自然景観	3.789	3.524	3.625	3.623	3.804	3.759	3.744	3.695
	17 環境対策	3.872	3.758	3.670	3.936	3.969	4.125	4.233	3.938
	18 市民生活	3.878	3.825	3.798	3.807	4.051	4.092	4.233	3.955
	19 エネルギー対策	3.675	3.574	3.333	3.894	3.882	3.819	3.881	3.723
	20 防災体制	4.350	4.270	4.382	4.518	4.558	4.648	4.674	4.486
	21 道路整備	4.537	4.500	4.337	4.373	4.429	4.383	4.571	4.447
	22 港湾整備	3.730	3.780	3.659	3.764	3.770	3.859	3.865	3.775
	23 街並み環境整備	4.100	3.828	3.744	3.827	3.897	3.961	3.878	3.891
	24 生活環境整備	4.050	4.094	4.186	4.075	4.126	4.362	4.325	4.174
	25 情報通信環境	3.900	3.922	3.553	3.654	3.605	3.626	3.944	3.744
"2	26 子育て支援	4.615	4.698	4.414	4.346	4.368	4.302	4.488	4.462
	27 学校教育	4.500	4.613	4.500	4.337	4.411	4.476	4.718	4.508
	28 生涯学習	4.128	4.016	3.807	3.829	3.853	3.820	4.300	3.965
	29 生涯スポーツ	3.900	3.794	3.759	3.712	3.836	3.863	4.132	3.856
	30 男女共同参画	3.625	3.344	3.354	3.347	3.449	3.577	3.757	3.493
"3	31 農業振興	4.237	4.145	4.207	4.356	4.356	4.346	4.326	4.282
	32 林業振興	3.921	3.770	3.729	3.918	3.957	4.092	4.154	3.935
	33 水産業振興	4.256	4.098	4.114	4.170	4.179	4.311	4.475	4.229
	34 商工業等振興	4.550	4.468	4.303	4.380	4.464	4.396	4.619	4.454
	35 観光振興	4.154	4.000	3.833	3.944	3.924	3.938	4.050	3.977
平均		4.163	4.072	4.006	4.056	4.103	4.122	4.242	4.109

※年齢と設問の無回答は集計から除外したため、集計値（P7～9）と若干異なります。

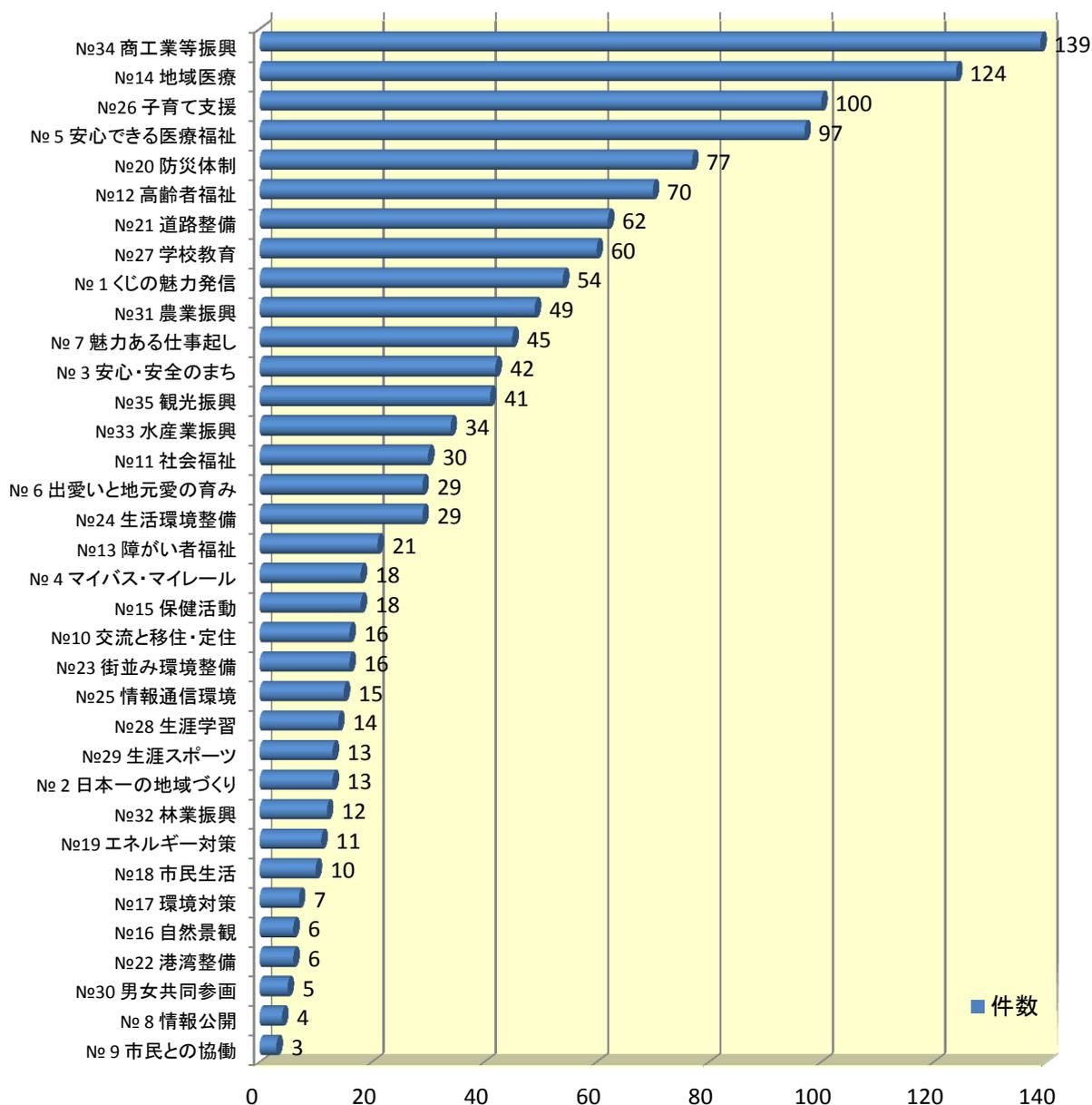
TRUE

② 久慈市の様々な取り組みの中で、今後特に力を入れてほしい施策の取組項目について、回答の多い順に並べたものです。

【コメント】

今後特に力を入れてほしい施策は、「商工業等の振興」「地域医療の充実」「子育て支援の充実」でした。

今後特に力を入れてほしい施策（3つまで選択。無回答を除く。）



③ 久慈市の様々な取り組みのほかに、どんな取り組みが必要だと思います

⇒7の「その他意見や提案について(問20)」へ記載

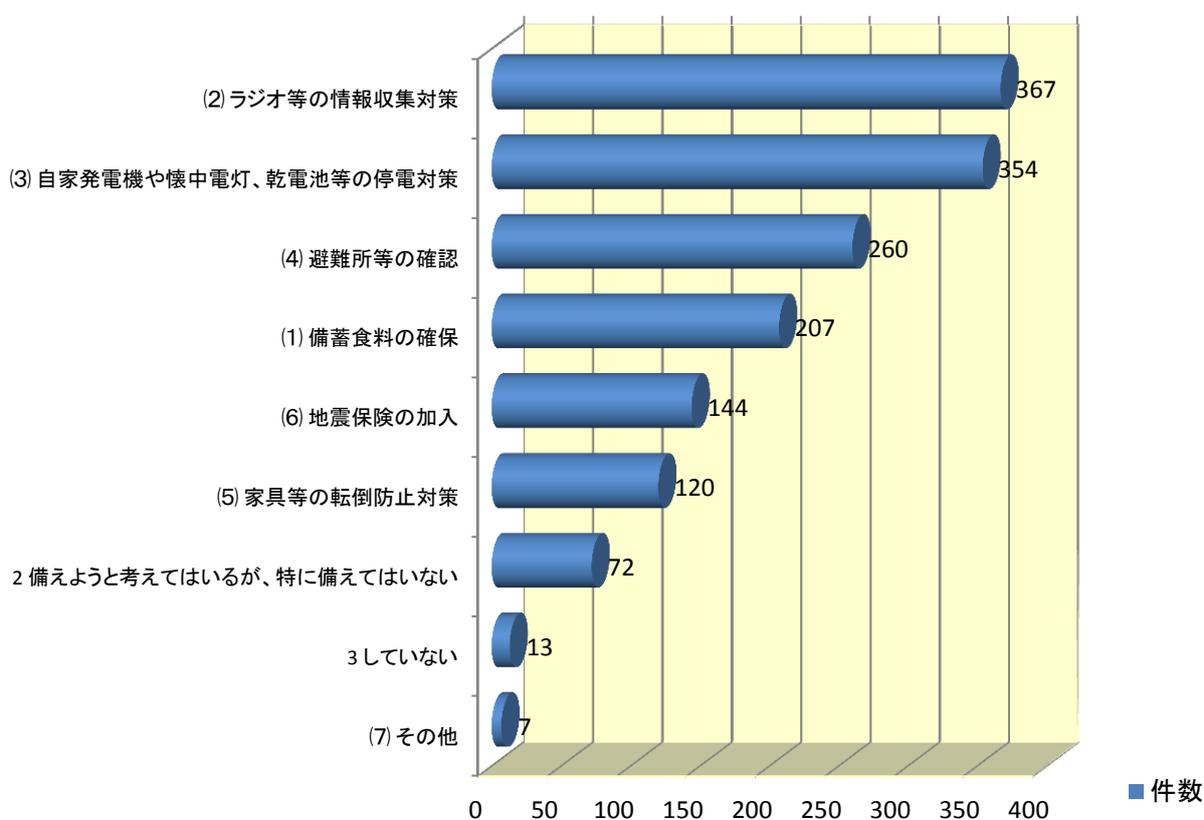
3 防災に対する取組みについて(問7～問9)。

災害時に対する備えや台風10号での避難行動、ご意見等についてお聞きしました。

問7 あなたは日頃、災害時に対する備えをしていますか。

順位	回答項目	件数	割合%
1	(2) ラジオ等の情報収集対策	367	23.77%
2	(3) 自家発電機や懐中電灯、乾電池等の停電対策	354	22.93%
3	(4) 避難所等の確認	260	16.84%
4	(1) 備蓄食料の確保	207	13.41%
5	(6) 地震保険の加入	144	9.33%
6	(5) 家具等の転倒防止対策	120	7.77%
7	2 備えようと考えてはいるが、特に備えてはいない	72	4.66%
8	3 していない	13	0.84%
9	(7) その他	7	0.45%
合計		1,544	100.00%

災害時に対する備え（複数選択可。無回答を除く。）

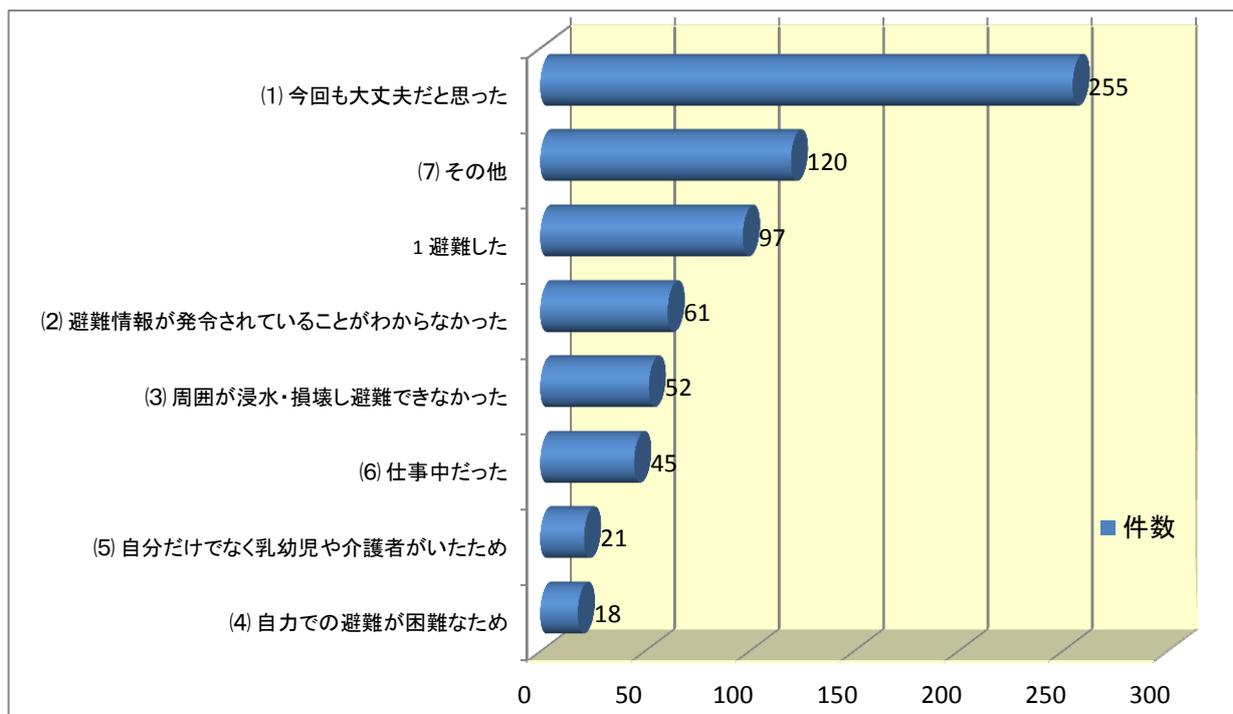


(7) その他の回答内容

火災保険への加入している。
 水を常に常備。飲料水の確保。
 下着カイロ、子供の薬の常備。
 車のガソリンを半分以下にしないなど。

問8 8月30日の台風10号上陸の際、あなたの避難行動について教えてください。

順位	回答項目	件数	割合%
1	(1) 今回も大丈夫だと思った	255	38.12%
2	(7) その他	120	17.94%
3	1 避難した	97	14.50%
4	(2) 避難情報が発令されていることがわからなかった	61	9.12%
5	(3) 周囲が浸水・損壊し避難できなかった	52	7.77%
6	(6) 仕事だった	45	6.73%
7	(5) 自分だけでなく乳幼児や介護者がいたため	21	3.14%
8	(4) 自力での避難が困難なため	18	2.69%
合計		669	100.00%



(7) その他 の回答内容

自宅が高台や避難所の近くにあり、安全と判断した 60件
 避難の準備をしていたが、大丈夫だと判断した。状況を見ていた 9件
 避難できなかった。外に出られなかった 9件
 防災無線が聞こえなかった 9件
 自宅（や家族等）が心配だった 5件
 仕事などで久慈に居なかった 15件

個別の回答内容

2階に避難した。
 周囲の状況を常に確認していた。
 畳を上げたり、食糧等の確保、車の移動 地域の被害状況確認等のため。
 避難所に人が多くいたため居場所がなく帰宅した。
 台風の場合、どの指定の避難所も安全とは思えない。
 電気・電話不通のため知らなかった。
 避難指示ではなかった。
 就寝中だった。病気で寝ていた。など

問9 防災対策について、行政などがより強化して取り組んだ方がよいと思われる点や改善すべき点について、ご意見やご提案がありましたら、ご記入下さい。

回答の中から抜粋して掲載しました。

避難情報について

早めに情報発信して欲しい 7件

低気圧や台風が来る前（前日等）に情報提供が必要。市民に前日より対策してもらおう。
避難勧告を発令するのは早かったと思うが、川の氾濫やダム放流での増水についての情報も欲しかった。

避難準備と避難勧告の違い、どちらが重要なのか分からない等 4件

決められている言葉だと思いますが、高齢者など理解しやすい内容で放送して欲しいなと感じています。
避難情報の音等工夫して欲しい（避難しなければならない時は、ピーピービーかんたんな音でやって欲しい）。
避難が必要なとき地域や避難場所（確認のために）放送内で伝えてくれると安心
何に対するか、情報なのか分からないことがある。緊急で聞いて欲しい時は、一定時間呼びかけて欲しい。

情報の共有について

各地域ごとに情報を流して欲しい。又は最重要地域に対して準備情報を流して欲しい。
消防団員の地域住民への情報の強化。情報の放送の徹底化
消防本部⇒分団⇒地域住民への情報の提供周知。また、消防団⇒消防団や、山形町⇒久慈の情報共有も必要だと思う。
再度危険な場所を大きな店や道路に看板などでポスターを貼っておく。

防災無線の難視聴 31件

放送が聞こえないため、近所で避難する人が少ない。豪雨や暴風雨等は特に聞きとれない。再点検して欲しい。
家の中まで放送が聞こえない。もう少しハッキリしゃべって欲しい。
平常時の行政のお知らせの放送が多すぎて、非常時の放送に関心が無くなってしまふ。
もう少しスピーカー自体を増やした方がいいのでは。場所の違いで、伝わりがだいぶ差が出る。
早口とかマイクに近づきすぎて聞きにくいときがある。エコーが効きすぎている。
久慈弁でも放送したらいかが？高齢者には通じやすいかも。防災放送の乱用で緊急性、重要性が薄れる。
台風時は全然聞こえず、消防車の避難放送で避難した。
停電が一部地域に発生し、防災無線が入らなかった。防災無線に発電機能を。

各家庭への受信機等の設置 12件

各家庭に受信機の設置をするべきと思う。特に高齢者宅。全世帯が無理なら安価で買えるように補助を出す。
老人だと聞き取りにくいので、一家に1台必要ではないか。また地元の情報が流れるといいと思う。
老人だけの世帯には、家の中で、常に情報が簡単に入手出来る様な専用の機器の取り付けなど必要
震災や緊急時の情報収集の為に、ラジオ受信が困難な場所の解消をお願いしたい（FM補完放送等）。ラジオのレンタル、個人購入の際の補助等も合わせて検討して欲しい。

SNSの活用 9件

台風の時どういう状況なのか分からず、非難すべきかどうか迷った。近所の人がSNSで駅前ビル等の情報をつかんで初めて分かった。市民から情報を吸い上げ、それをもとに無線で知らせてもいいのでは。
状況が分からず市のツイッターを見たが、全く更新されていなかったのが残念でした。
暴風雨の時ほど、エリアメールなどを活用すべき！川の氾濫も、消防団の呼びかけで知った。これでは、消防団員も危険だし、せっかくある便利なものをもっと使うべき。
有線もしくは一斉メール、電話での避難情報が欲しいと思う。
エリアメールで知らせるか、一定以上の人数が集まる学校、職場、商店に防災無線が流れるようにする。
どの辺が決壊したかなど、知人からのLINE情報などで知った。防災メールも漠然とした情報しかなかった。

避難行動について

避難所・ハザードマップについて

避難所がよく分からない 4件
津波浸水の可能性がある避難所から外すべき。高い所に設けて欲しい。9件
災害時の各会社の避難命令強化。高齢者への非難の仕方の指導。一人住まいや老人世帯には訪問したらどうか。
車でないと避難所へ行けない事が分かった。途中洪水が2ヶ所あった。洪水箇所や道路閉鎖等の情報がなかった。
小中学校に放送塔（スピーカー）が必要。学校の鍵は、職員だけでなく地区の代表又は近くの家にも1個欲しい。
災害時の「ペット原則同行避難」について、具体的なルール作り周知が必要と思う。
過去の災害の例から避難先浸水状況からマップの作成。住民に周知させ防災意識を高める。5件
ハザードマップをもっと周知させる（見やすくする工夫、保存してもらう工夫）。
地域・区域毎の避難先を配布し、普段から防災意識を持てるよう年代を問わず参加できる取組みをして欲しい。
転入した人にもハザードマップを配布して欲しい。一度は説明も欲しいしサイレンが鳴っても避難先が分からない。

防災訓練・防災意識について

避難が必要な状況の時仕事を切り上げられるよう、雇用者への呼びかけや意識改革が必要だと思う。2件
津波情報、避難情報が出て避難所に来ない人達が多いと思う。自分の命は自分で守るという意識が必要。6件
地域住民とタイアップした防災組織づくりと活用、地区の避難訓練をやる必要があると思いました。
年寄りや車を持たない人達の避難は大変だと思う。近所で声を掛け合えるよう日頃から訓練しておくべき。
職員だけでなく、民生委員や区長などが協力し、障がい者、高齢、子育て世帯などは直接訪問し避難を呼びかける。

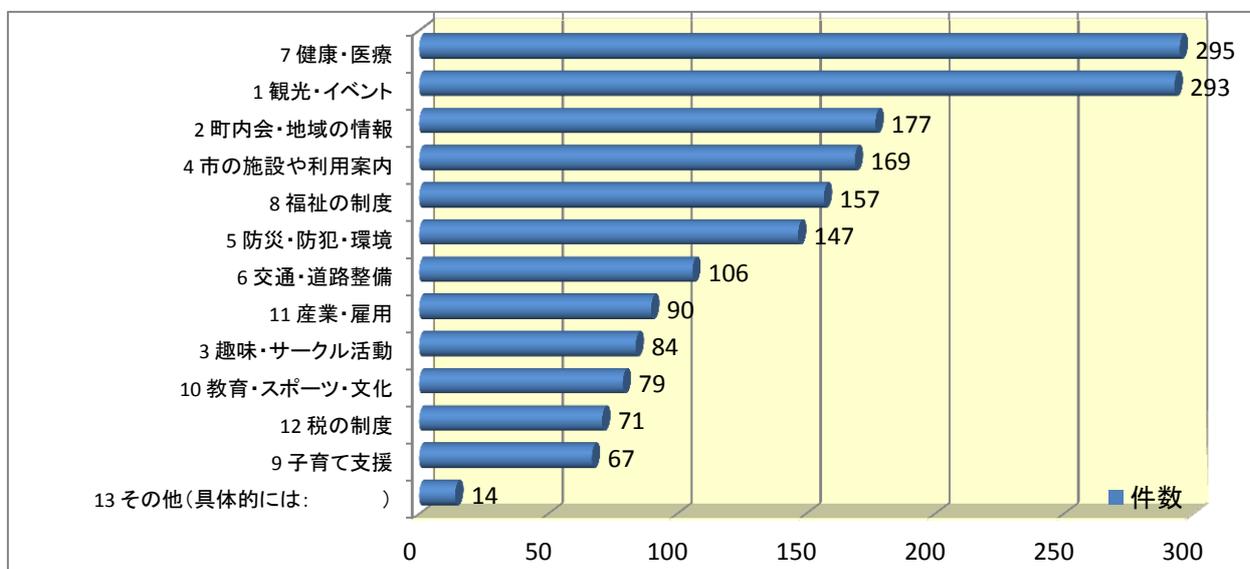
防災対策・支援について

河川の氾濫対策（流木撤去、川底の土砂撤去、堤防のかさ上等）21件
台風の前にダム水位を極力低くする。3件
下水道の整備2件。用水路の改修、水門のチェック、側溝の掃除など排水設備の充実など2件
防波堤の見直し（11/22地震の際もほかの地域より久慈の津波は大きかったため不安）
湊小学校の通学道路の整備（久慈病院前から源道線の狭い道路を考えてもらいたい）。
行政で実施した工事の、その後の点検・補充（ガードレールの支柱がグラグラしたりしている）。
孤立世帯の状態が長かったと思うのでその支援と、山の方でももう少し電波があれば良いと思う。
台風10号で被災したのですが、店舗に対する補助があまりにも少ないと思いました。
被災地、被災者等の支援と援助を短期間でなく長期に渡って欲しい。

4 広報くじについて(問10)

問10 広報くじの中で、どんな情報を得たいと思いますか？次の中から、3つ以内選んで○印を付けて下さい。

順位	回答項目	件数	割合%
1	7 健康・医療	295	16.87%
2	1 観光・イベント	293	16.75%
3	2 町内会・地域の情報	177	10.12%
4	4 市の施設や利用案内	169	9.66%
5	8 福祉の制度	157	8.98%
6	5 防災・防犯・環境	147	8.40%
7	6 交通・道路整備	106	6.06%
8	11 産業・雇用	90	5.15%
9	3 趣味・サークル活動	84	4.80%
10	10 教育・スポーツ・文化	79	4.52%
11	12 税の制度	71	4.06%
12	9 子育て支援	67	3.83%
13	13 その他(具体的には：)	14	0.80%
合計		1,749	100.00%



13 その他(具体的には：) の回答内容

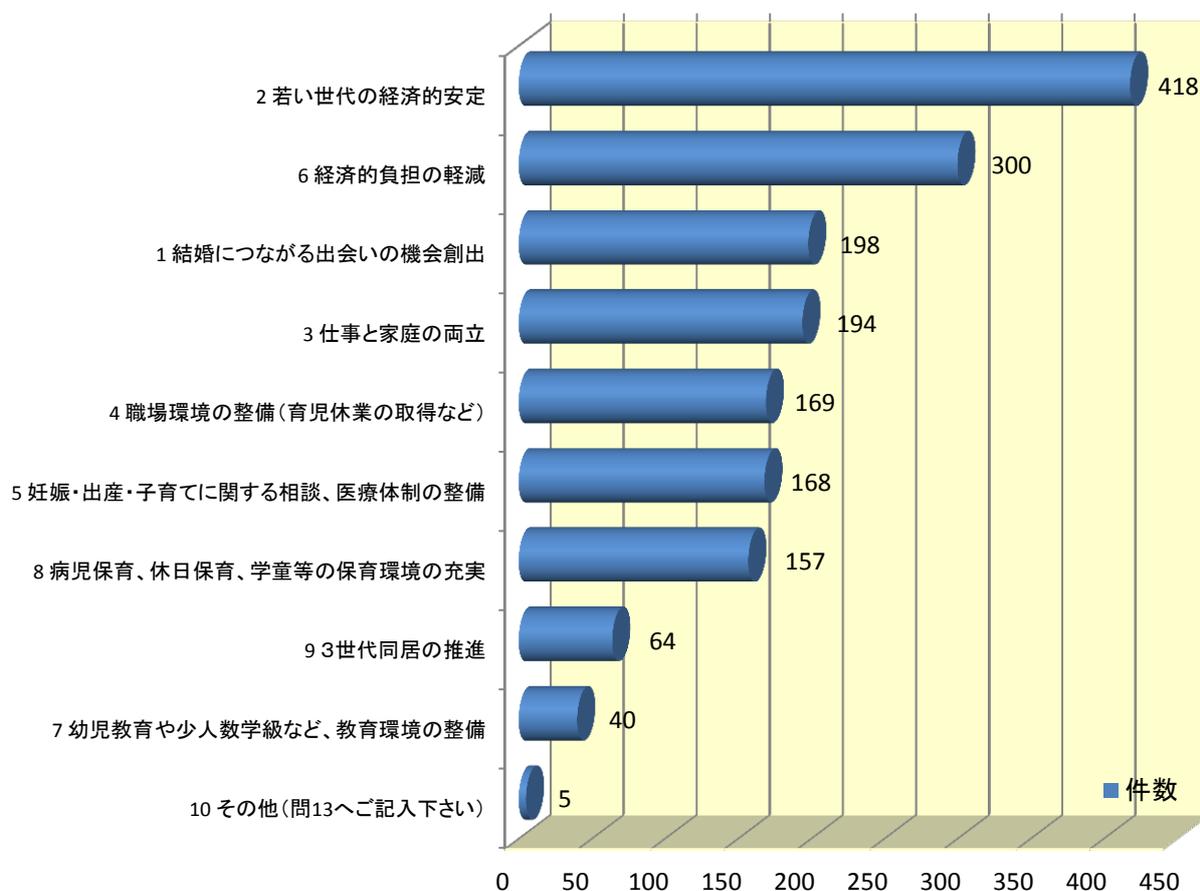
- ・ 回覧版の内容を極力広報で周知して欲しい。
- ・ 事件、事故の情報(気を付けるため)
- ・ 助成金補助金等の情報
- ・ がんばっている市民の紹介
- ・ 市在住の特にすごくない普通の人インタビューリレーコーナー
- ・ 月二回発行されているがその日にちに来ない、だから困る。
- ・ いろいろな広報誌がくるが、縦割りでなく、ひとつにまとめると経済的だと思う。
- ・ 市民にアンケートをとり、各年代の市に対する要望や思っている事、こんな良い事をした人を知っている等、掲載してほしい。
- ・ 情報が少なすぎるのでは。他市町村も参考にしては。
- ・ 休日当番医。
- ・ 現状のままでよい
- ・ 市外に結婚した人の情報
- ・ 市の店舗情報を詳しく 掲載してほしい。など

5 人口減少問題、移住定住に関する課題について(問11～問13)。

少子化対策や移住定住促進のため、どのような取り組みが必要かお聞きしました。

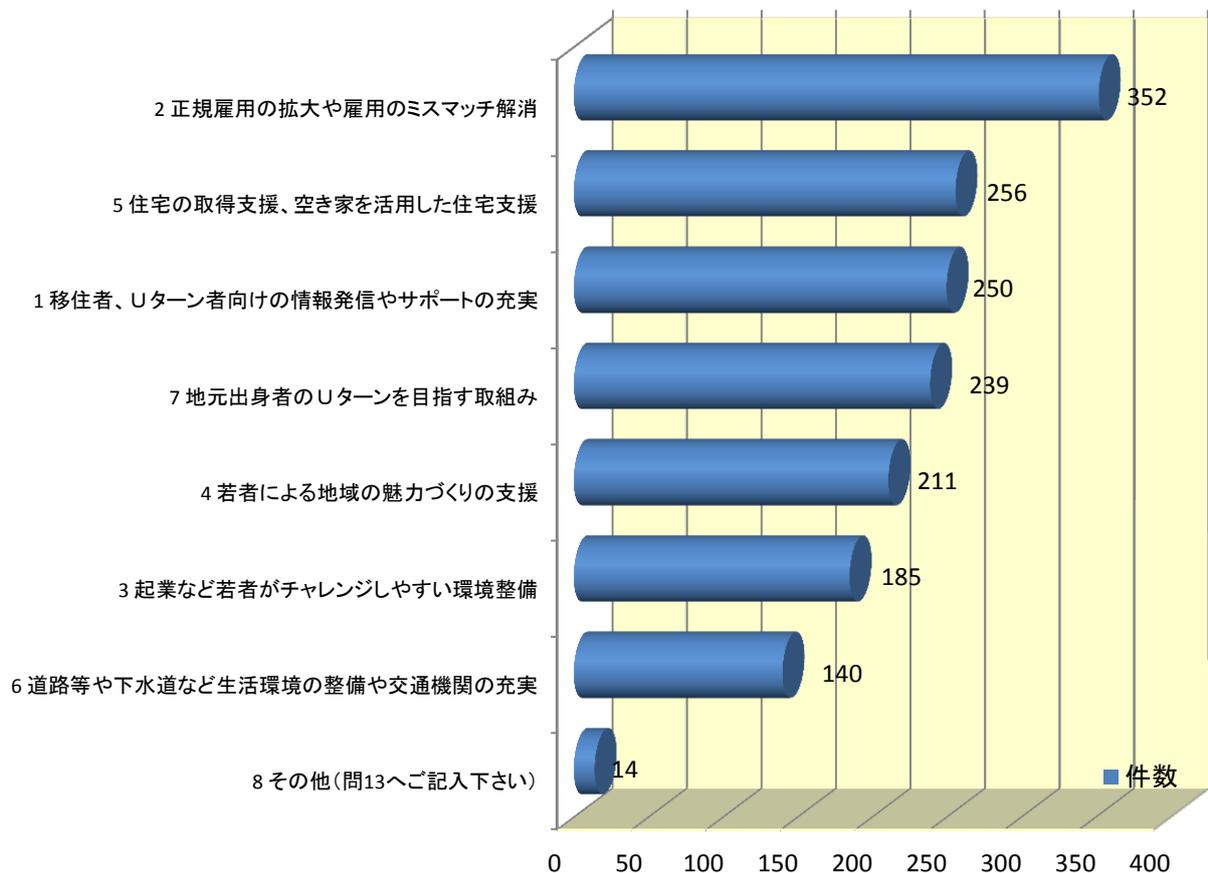
問11 少子化対策のため、どのような取り組みが必要だと考えますか？次の中から、3つ以内選んで○印を付けて下さい。

順位	回答項目	件数	割合%
1	2 若い世代の経済的安定	418	24.40%
2	6 経済的負担の軽減	300	17.51%
3	1 結婚につながる出会いの機会創出	198	11.56%
4	3 仕事と家庭の両立	194	11.33%
5	4 職場環境の整備(育児休業の取得など)	169	9.87%
6	5 妊娠・出産・子育てに関する相談、医療体制の整備	168	9.81%
7	8 病児保育、休日保育、学童等の保育環境の充実	157	9.17%
8	9 3世代同居の推進	64	3.74%
9	7 幼児教育や少人数学級など、教育環境の整備	40	2.34%
10	10 その他(問13へご記入下さい)	5	0.29%
合計		1,713	100.00%



問12 転出等の減少、移住促進のために、どのような取組みに力を入れるべきと考えますか？次の中から、3つ以内選んで○印を付けて下さい。

順位	回答項目	件数	割合%
1	2 正規雇用の拡大や雇用のミスマッチ解消	352	21.37%
2	5 住宅の取得支援、空き家を活用した住宅支援	256	15.54%
3	1 移住者、Uターン者向けの情報発信やサポートの充実	250	15.18%
4	7 地元出身者のUターンを目指す取組み	239	14.51%
5	4 若者による地域の魅力づくりの支援	211	12.81%
6	3 起業など若者がチャレンジしやすい環境整備	185	11.23%
7	6 道路等や下水道など生活環境の整備や交通機関の充実	140	8.50%
8	8 その他(問13へご記入下さい)	14	0.85%
合計		1,647	100.00%



問13 人口減少問題、移住促進に関する対策について、お気づきの点や、意見・アイディ

回答の中から抜粋して掲載しました。

住居対策

空き家の再利用推進（低価格での再利用等）	3件
久慈市内のアパート・貸家の賃料が高すぎる	6件
若い世代に住宅手当の充実、保育園等を安くする	
若い世代に安く借りられる集合住宅を作り、出会いやすくなるような環境を作る。	
市営住宅の見直し。空き家バンクだけでなく空き店舗バンクの活用で商店街の活性化を図って欲しい。	
観光客等の「交流人口」と「定住人口」の中間的な取組みとして、二地域居住を推進し、都会に暮らす人の一定期間の農山漁村定住を促進する。	

経済支援

安定して働ける生活できる職場環境の確保、企業・職場誘致が必要	23件
久慈で働く場所がない、又は給料が安いので、若者の未婚や他に出て行くことになる	18件
島根県浜田市のひとり親に対する移住促進事業を参考にしたい。	
農業法人を作り安定収入を得られる策を考えてみては？大手と契約して米野菜を売るなどした仕事を増やすべき。	
移住者には準備金等を給付し、他にも特典の付与（野菜を栽培して一定量販売すれば家賃免除等）。	2件
安心して生活できる経済環境がないと、定住につながらない。予算の配分等検討願いたい。	
官に比べ民間企業労働者の賃金が低すぎる。官民格差解消、格差を少なくする対策。	2件
IT企業の加工部門を夏場に誘致する等、久慈市で暮らすことを「試す」機会を作り、交流・定住人口を増やす。	

交通・施設整備等

買物弱者交通機関の整備遅れ	
無料駐車場等の整備が不足していると思う。	
仙台や首都圏などへのアクセスの充実	3件
道路整備、仕事場、保育園、子どもが遊べる大きな公園などの整備	2件
若者向けの娯楽施設、大手買い物する場所が少ない。八戸盛岡等に行かないと欲しいのが買えない等	8件
住みよい街魅力ある街に感じられるように、住民がまちづくりに取り組んでいけたらよい。	
通学できる国公立大学や看護学校などの専門学校がないので高校卒業者の流出は必然。設立誘致等が必要	3件
子供から大人も体を鍛え丈夫な体作りをするために、遊びながらできる無料ジム施設を駅前で作って欲しい。	
銀座通りのシャッター街の活用を。外部や専門家を入れてもう一度にぎわいを取り戻す対策をして欲しい。	
人口増加のための取組みは遠方から来てくれるような魅力ある街づくりが重要。大型工業団地や大型店舗の誘致、おいしい料理があるレストランや食堂、観光の中にもおいしい物がなくてはならない。娯楽施設も重要	

医療福祉

会社と子育てを支援する仕組みに力を入れて欲しい。会社での協力が欲しい(熱で病院)。	
医療の充実。地元の出産環境が悪すぎると少子化になる。誰も産みたいと思わないと思う。八戸二戸は遠い。	6件
乳幼児医療制度の所得制限を撤廃すべき。高齢者の優遇措置を無くすべき。宮城県岩沼市では実施し人口増に成功してる。	
医療費助成の所得上限をもう少し上げて欲しい。転入した際、対象外だと知って残念に感じた。子育て世帯だと子育てに関する充実度を気にして、将来永住する所を決める人もいると思う。	
子育てへの協力をお願いしたい。中学生までではなく、高校生にも手当が欲しい。何かとお金がかかる。	
賃金が安いので、子育て等お金がかかる世帯への負担軽減。インフル予防接種無料。保育料、市による学費助成等	
子育てにプラスになるものを目玉として発信していくと、若い世代はスマホを活用し、安心して子育て出来ると思う。そうじゃないと便利な都会へ流れると思う(例：小学生のインフル予防接種無料、長期休業中も小学生が集まれる場、オムツ替え、ミルク作りができる休憩所、子供と一緒に商店街に来たらべっぴんポイントが貰える等)。	
全国的な市町村役場職員の削減。介護職を公務員として、消費税を25%にし、学校、医療、福祉を無料にする。年金は廃止。誰もわかっていないこと。口にできないだけ。だから変わらない。	
大規模な老人ホームがあるとお年寄りやご家族が助かると思う。激安スーパーがあるとさらにも助かると思う。	
子育て世代の介護の軽減。介護(同居)のメリット付け(例、同居控除など)	

教育等

それぞれの世代が久慈に住んでいてよかったと思えるような意識を持つ。子供が生まれた後の子育てサポートの充実、親子家族間の信頼関係第一。利用できるサービスの充実、サービスを提供する側の専門性	
施策・事業のキャッチフレーズはとてもステキだと思いますが、自然体で子供たちが人々が言葉を交わせる所がない。知らない人でも初めての人でも、小さい子でもお年寄りの方でも、日常空間の中で言葉の交流ができてほしいと思う。	
1. 若者の地元(ふる里)への愛着不足、働くことの意味、納税の義務などの意識が足りないのではないか。	
2. 結婚や家族を大切にすること、人との絆、共働意識を持たせる必要があるのではないか。	
3. 何とかしようとするお年寄りパワーをととても感じるが、親世代に魅力やパワーが足りないのではないかと感じる。	
子たちが進路を決定するまでにどれだけの魅力ある地元愛を育てられるかだと思う。(もちろん家庭でもです)	
人口減少は結婚しない若者もだが、子供を産み育てるのに、まず体作りから。若者に対する教育(食育含む)が大切。	
若い世代へ食文化を積極的に発信することで久慈市の魅力を伝える(海産物、野菜等)	
若者と年輩の方が話し合っていくべき。	

人口減

人口減少問題は成功した外国の例に学ぶべきと思う。	
少子化なので人口減少は仕方がないことだと思われまます。人口減少を見据えた対策が必要	
人口減は気にしないで、できる範囲で市民のための施策を充実して欲しい。真(心)の田舎ではだめなのかな?	
人口減は仕方ないこと。日本の流れ時期になれば自然に止めると思う。移住促進空き家市営住宅の整備改修、65以上になれば生まれた久慈に帰ってくるので住宅の整備補助、若者の地元企業就職率を上げるとよいと思う。	
他の先進国に比べ日本の人口はかなり多い。もっと少なくていいと思う。日本人の意識や暮らしの中に都会にいけたものが勝ち組的な風潮があるような気がする、自然と主に生きることが人として大切なことなのだという人少ないような気がする。もっとスローな生き方、自然と共に生きることの大切さを次代に教えて欲しい。	
特典を付ける(就職した若者へ車購入時5万円プレゼント、出産祝いに美容室2回無料券、1年毎に1世帯につき3千円の飲食券)。久慈市のまち全体を日本では一つしかない雰囲気作りをする。おしゃれな街。琥珀の聖地、柔道の聖地	
出生、結婚、移住に久慈特産物のプレゼント。婚活の応援、地域の手助け、出産の補助金及び子育て補助金等	

6 結婚支援事業の取組みについて(問14～問19)。

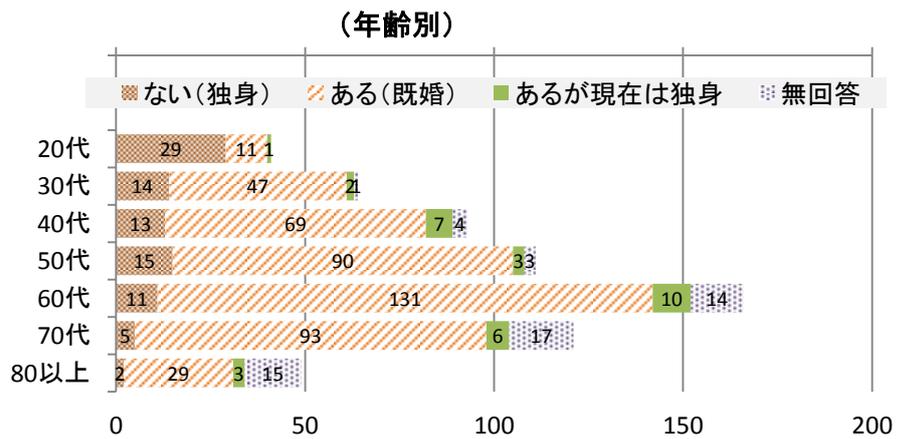
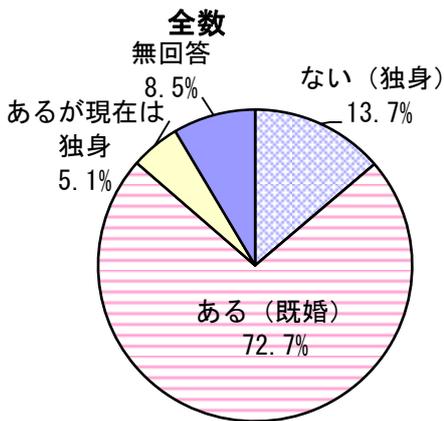
問14 あなたはこれまでに結婚をしたことがありますか。(1つ〇)

全数

No.	項目	回答数	割合
1	ない(独身)	89	13.7%
2	ある(既婚)	471	72.7%
3	あるが現在は独身	33	5.1%
	無回答	55	8.5%
合計		648	100.0%

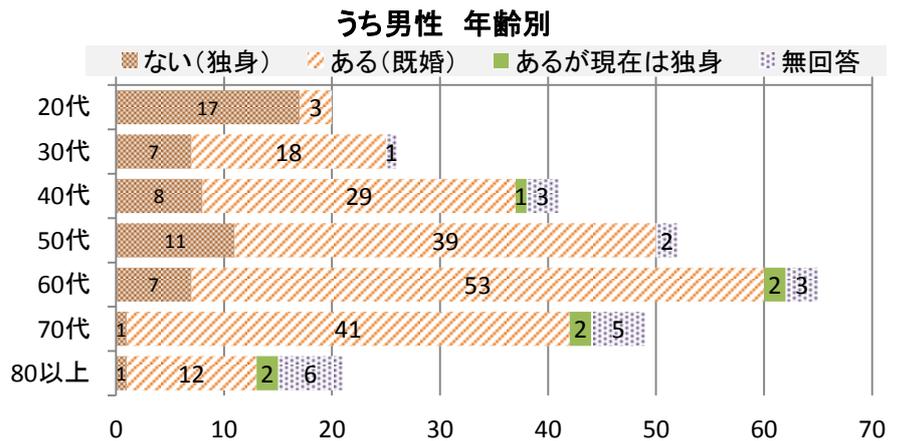
(年齢別)

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上	合計
ない(独身)	29	14	13	15	11	5	2	89
ある(既婚)	11	47	69	90	131	93	29	470
あるが現在は独身	1	2	7	3	10	6	3	32
無回答	0	1	4	3	14	17	15	54
合計	41	64	93	111	166	121	49	645



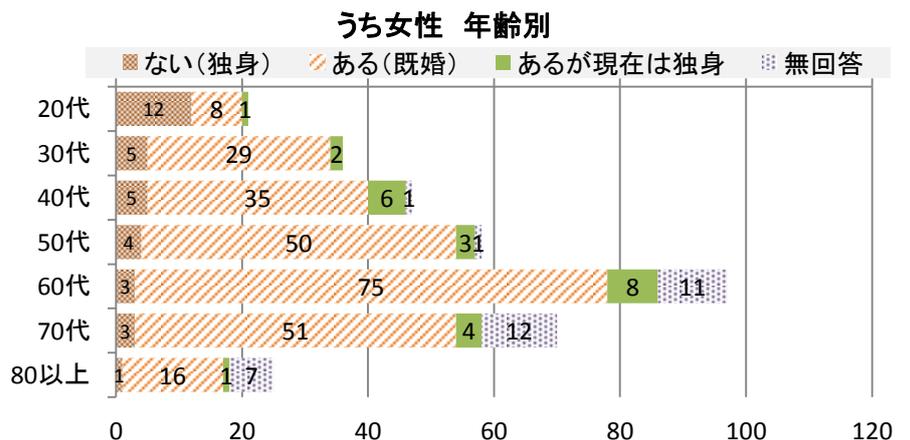
うち男性

No.	項目	回答	割合
1	ない(独身)	52	8.0%
2	ある(既婚)	195	30.1%
3	あるが現在は独身	7	1.1%
	無回答	20	3.1%
合計		274	42.3%



うち女性

No.	項目	回答	割合
1	ない(独身)	33	5.1%
2	ある(既婚)	265	40.9%
3	あるが現在は独身	25	3.9%
	無回答	32	4.9%
合計		355	54.8%



問15 あなた自身の結婚に対する考えは次のうちどれですか。（1つだけに○）

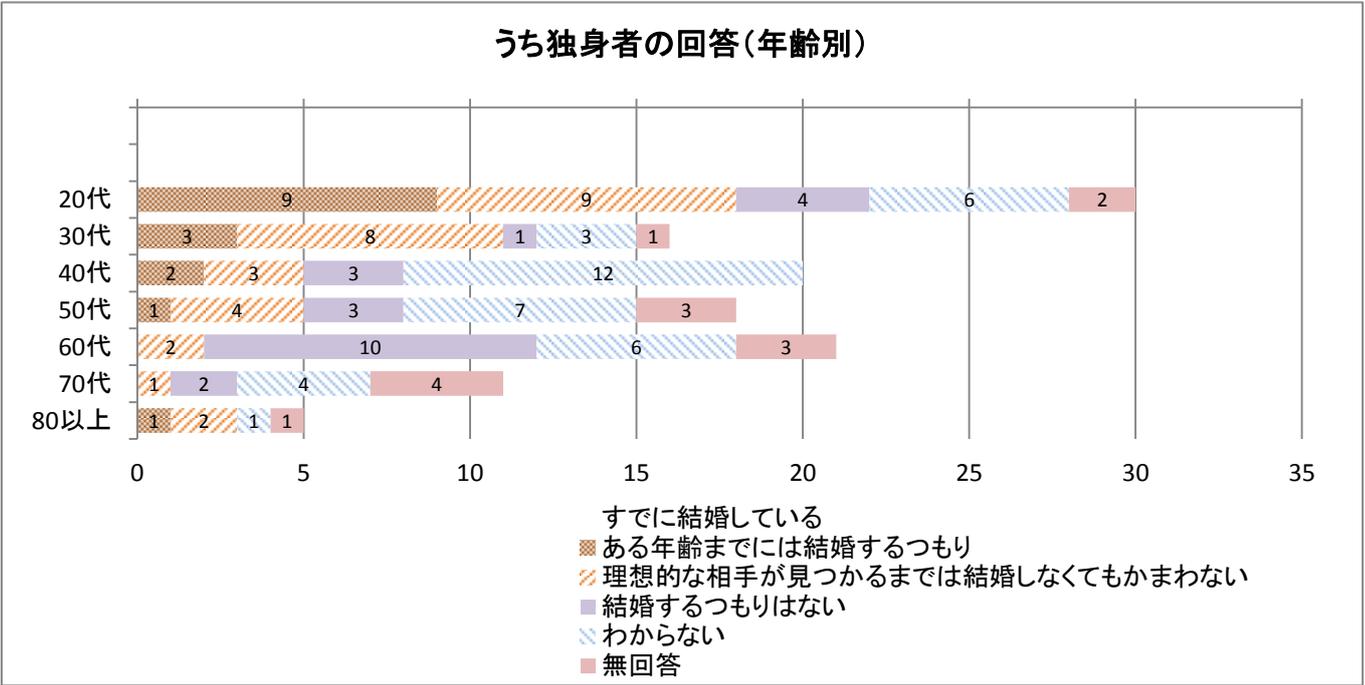
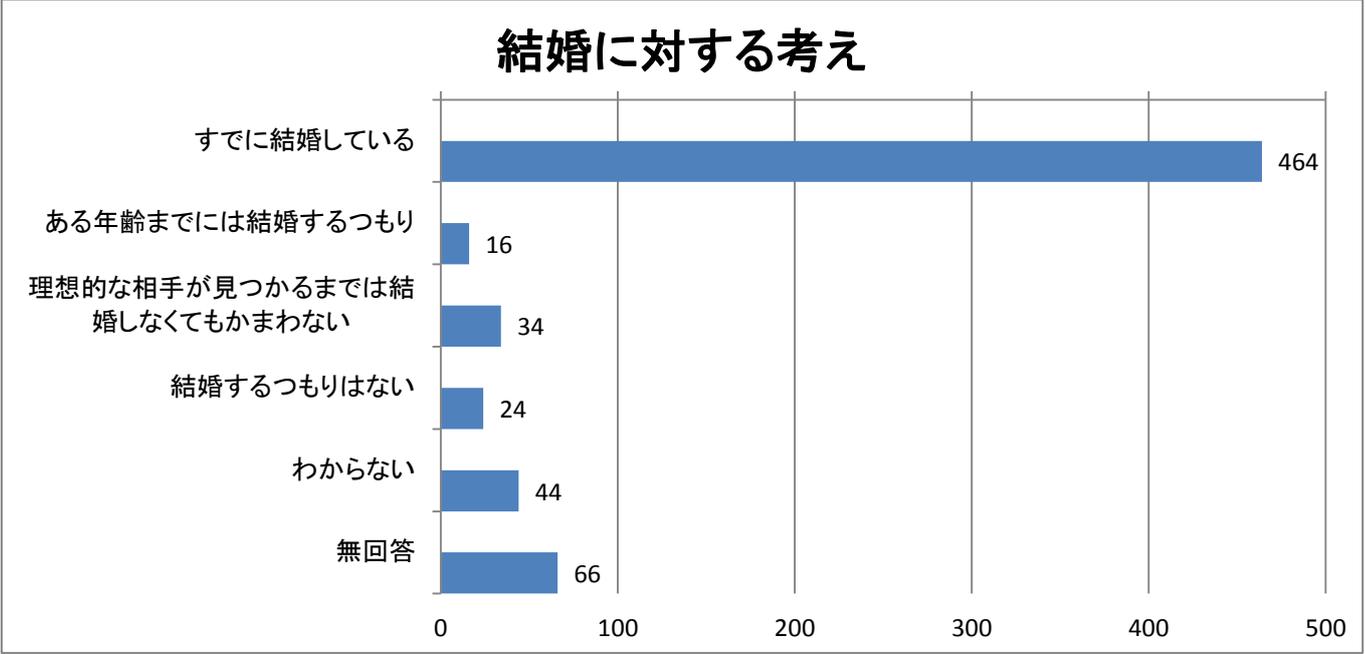
No.	項目	回答数	割合
1	すでに結婚している	464	71.6%
2	ある年齢までには結婚するつもり 理想的な相手が見つかるまでは	16	2.5%
3	結婚しなくてもかまわない	34	5.2%
4	結婚するつもりはない	24	3.7%
5	わからない	44	6.8%
	無回答	66	10.2%
合計		648	100.0%

TRUE

うち独身者の回答（年齢別）

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上	合計
すでに結婚している								
ある年齢までには結婚するつもり 理想的な相手が見つかるまでは	9	3	2	1	0	0	1	16
結婚しなくてもかまわない	9	8	3	4	2	1	2	29
結婚するつもりはない	4	1	3	3	10	2	0	23
わからない	6	3	12	7	6	4	1	39
無回答	2	1	0	3	3	4	1	14
合計	30	16	20	18	21	11	5	121

30 16 20 18 21 11 5



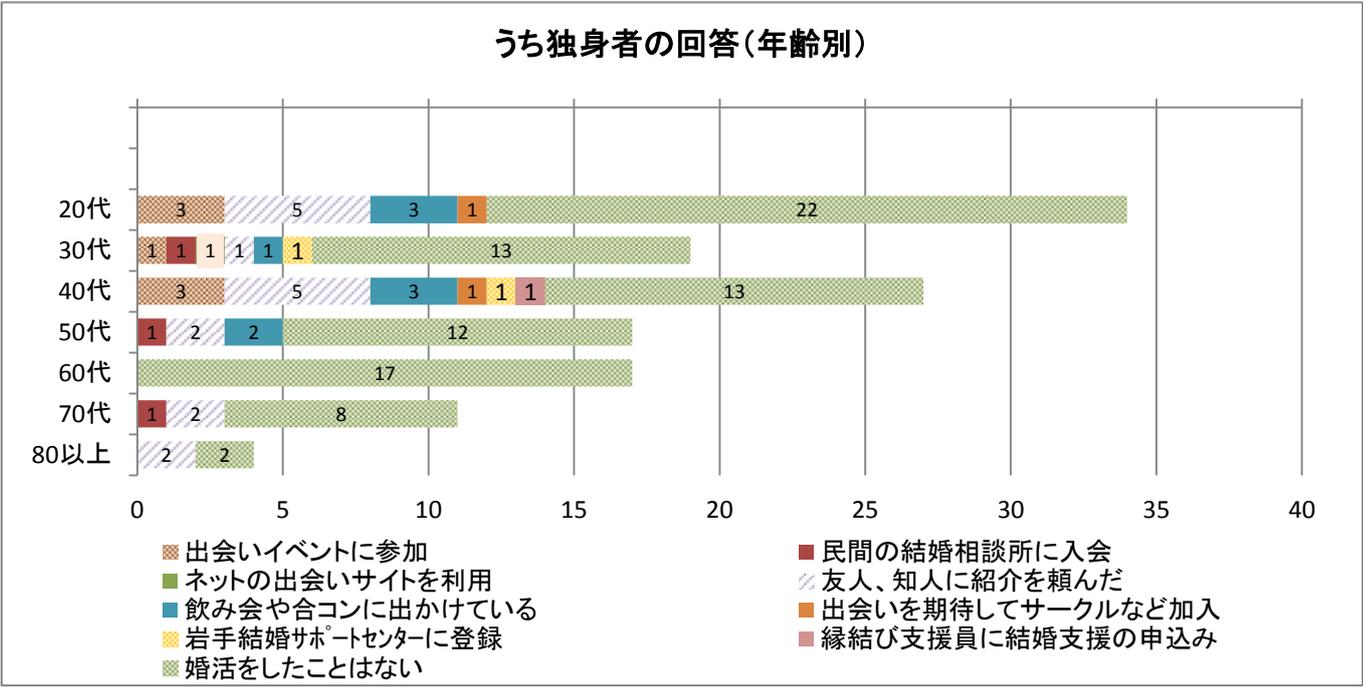
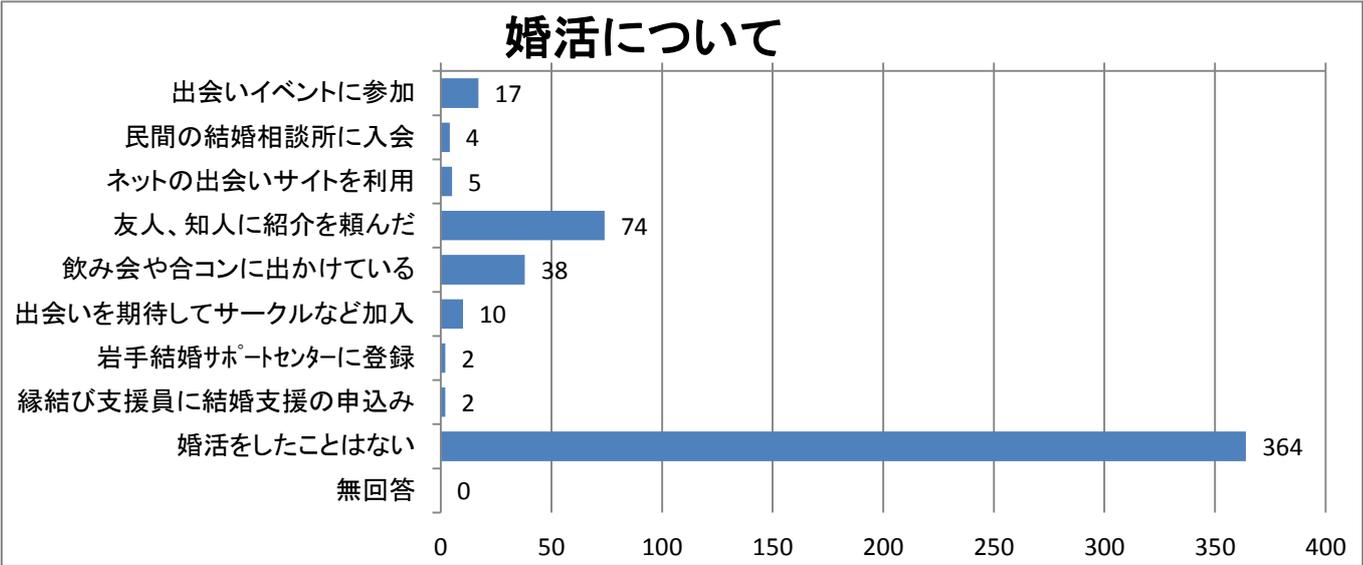
問16 あなたはこれまでに次に示すような婚活を行ったことはありますか。（あてはまるもの全てに○）

No.	項目	回答数	割合
1	出会いイベントに参加	17	3.3%
2	民間の結婚相談所に入会	4	0.8%
3	ネットの出会いサイトを利用	5	1.0%
4	友人、知人に紹介を頼んだ	74	14.3%
5	飲み会や合コンに出かけている	38	7.4%
6	出会いを期待してサークルなど加入	10	1.9%
7	岩手結婚サポートセンターに登録	2	0.4%
8	縁結び支援員に結婚支援の申込み	2	0.4%
9	婚活をしたことはない	364	70.5%
	無回答	0	0.0%
合計		516	100.0%

TRUE

うち独身者の回答（年齢別）

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上	合計
1	3	1	3	0	0	0	0	7
2	0	1	0	1	0	1	0	3
3	0	1	0	0	0	0	0	1
4	5	1	5	2	0	2	2	17
5	3	1	3	2	0	0	0	9
6	1	0	1	0	0	0	0	2
7	0	1	1	0	0	0	0	2
8	0	0	1	0	0	0	0	1
9	22	13	13	12	17	8	2	87
合計	34	19	27	17	17	11	4	129

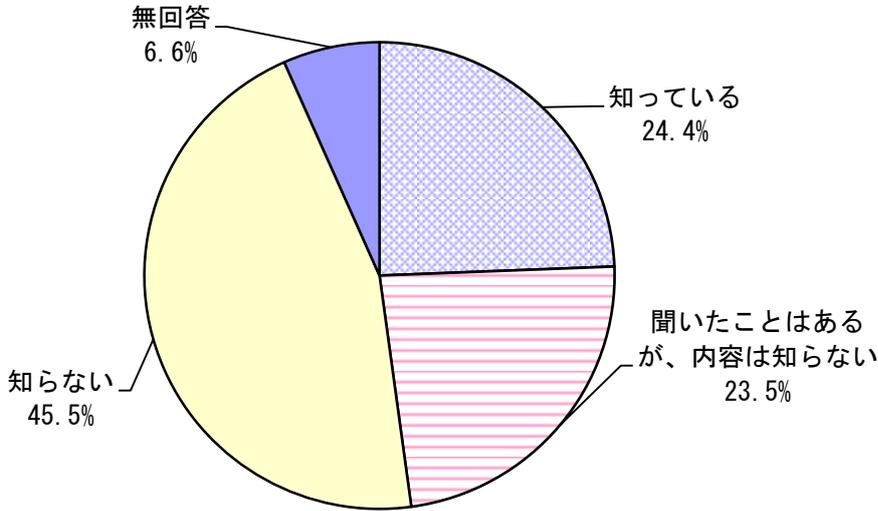


問17 あなたは、久慈市縁結び支援員による縁結び支援事業を知っていますか。

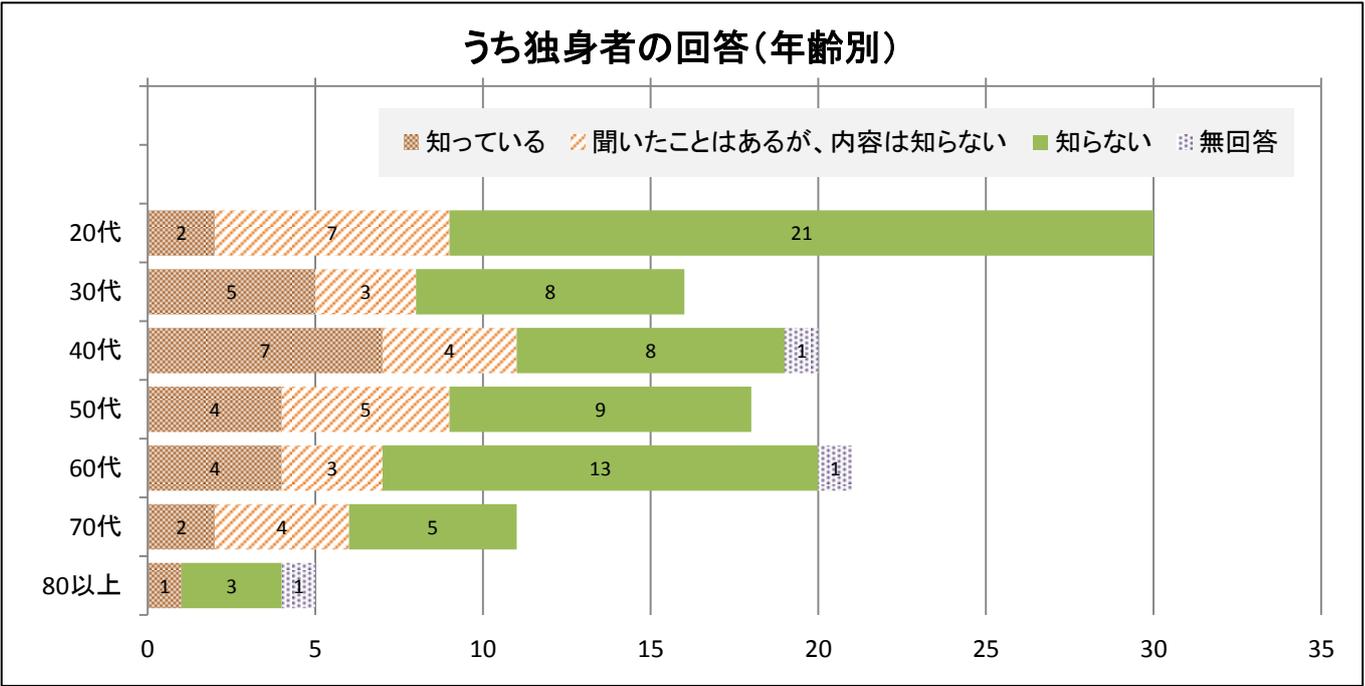
No.	項目	回答数	割合
1	知っている	158	24.4%
2	聞いたことはあるが、内容は知らない	152	23.5%
3	知らない	295	45.5%
	無回答	43	6.6%
合計		648	100.0%

うち独身者の回答（年齢別）

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上	合計
知っている	2	5	7	4	4	2	1	25
聞いたことはあるが、内容は知らない	7	3	4	5	3	4	0	26
知らない	21	8	8	9	13	5	3	67
無回答	0	0	1	0	1	0	1	3
合計	30	16	20	18	21	11	5	121
	30	16	20	18	21	11	5	



うち独身者の回答（年齢別）



問18 あなたは、縁結び支援事業の取組みについて、どのようにお考えですか。（あてはまるもの全てに○）

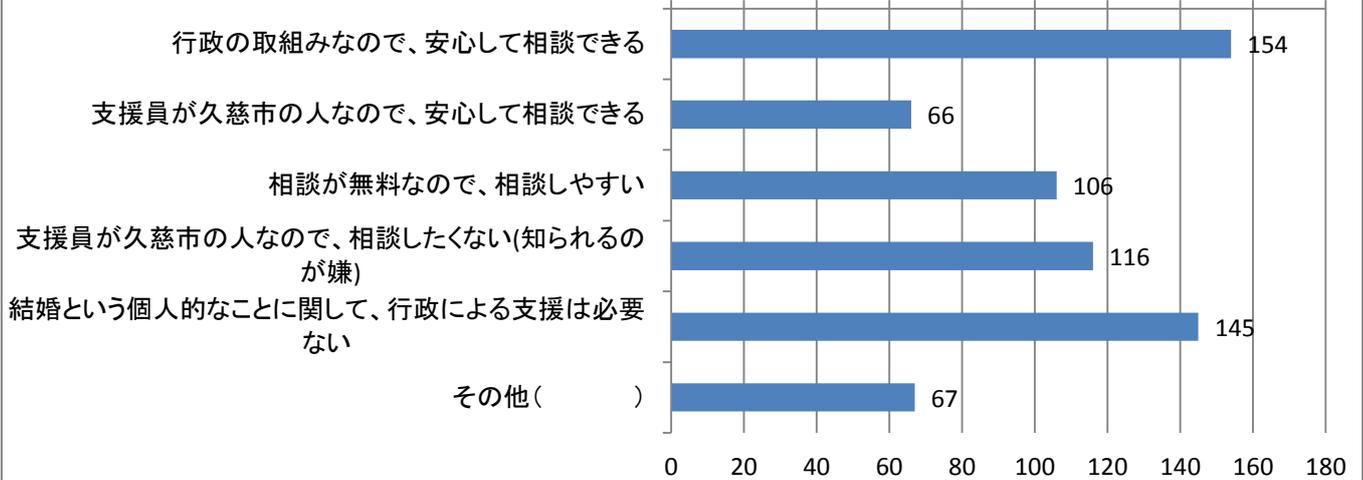
No.	項目	回答数	割合
1	行政の取組みなので、安心して相談できる	154	23.5%
2	支援員が久慈市の人なので、安心して相談できる	66	10.1%
3	相談が無料なので、相談しやすい	106	16.2%
4	支援員が久慈市の人なので、相談したくない(知られるのが嫌)	116	17.7%
5	結婚という個人的なことに関して、行政による支援は必要ない	145	22.2%
6	その他()	67	10.2%
	無回答	0	0.0%
合計		654	100.0%

TRUE

うち独身者の回答（年齢別）

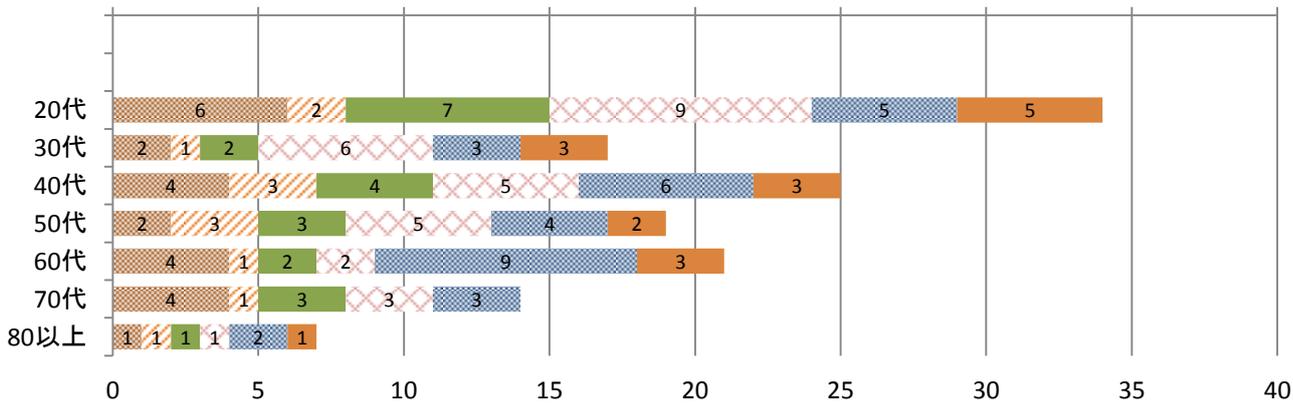
	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上	合計
1	6	2	4	2	4	4	1	23
2	2	1	3	3	1	1	1	12
3	7	2	4	3	2	3	1	22
4	9	6	5	5	2	3	1	31
5	5	3	6	4	9	3	2	32
6	5	3	3	2	3	0	1	17
	34	17	25	19	21	14	7	137

縁結び事業の取組みに関する考え



うち独身者の回答（年齢別）

- 行政の取組みなので、安心して相談できる
- 支援員が久慈市の人なので、安心して相談できる
- 相談が無料なので、相談しやすい
- 支援員が久慈市の人なので、相談したくない(知られるのが嫌)
- 結婚という個人的なことに関して、行政による支援は必要ない
- その他()



問18 『6 その他』の回答内容

事業内容への意見

- ・「結婚手当」といった現金助成が必要だと思う。
- ・事業のPRが足りないと思う。
- ・縁結び支援員からの積極的アプローチが必要
- ・縁結び支援員が一組でも成約したら、相談者が10万円を謝礼として支援員に支払う。
- ・遠方からの参加者に宿泊や交通費等を補助。沢山参加してもらえるよう工夫して盛り上げて欲しい。
- ・縁結びに支援してほしい人には必要な取り組みと思う。
- ・若い男女が触れあう機会を自然な形で。気軽に相談できる環境づくり。何気ない出会いの場
- ・婚活のような場に援助する。
- ・狭い町のことなので、個人の秘密を守れる人
- ・支援を必要と思う人が利用できればそれでよいです。
- ・頼らず頑張ってもらいたい、でも相談できる場所があるのはいいと思う。
- ・取組に効果があるのか興味がある。
- ・他の地域との交流
- ・民間主導のほうが良い、行政はその活動を支援
- ・民間人に委託し補助金を出してはどうか、成功報酬として。団塊ジュニアが35以上なんで手遅れの感
は否めないが積極的に支援すべき。
- ・めげずに施策・取組みを頑張ってもらいたい。
- ・離婚しているので、このような取組みに対して参加してもよいかどうか迷う。不安の方が大きい。
- ・成果があればよい事業だと思うが成果がないのならいらんと思います。
- ・傷病で仕事を休んでいる間に結婚相手を探したいが、入会登録したいいきいき岩手結婚サポートセンターで
は、無職なので相手が見つからないと言われた。行政でもそういう理由があることを考えてもらいたい。

社会環境への意見

- ・今だけの生活に満足して好きなことだけをしているのではなくある程度の年齢になったら結婚をする、子育てをする等生きるべき考え方が損なわれている気がします。
- ・今の若者の現状が分からないので何とも言えない。
- ・行政介入してまでと危機感を感じる。時代の流れで仕方のないといった感じがある。
- ・生活安定が見込めることが、重要と考えますので、当該事業も必要ですが雇用など総合的な支援が必要を思います。

知られるのが嫌だ

- ・田舎という地域の特性上、自ら率先して行動する人は少ないのでは？知人に知られるのが嫌だと感じる人は多いと思う。
- ・出会いイベントを開催して欲しいけど恥ずかしい。皆に知られたくないという思いもある。またイベントに来ると思われるのが嫌。
- ・せまい地域なのでみなに知られる、はずかしい気持ちになると思う。
- ・情報が漏れる。

事業の内容知らないため何とも言えない等 8件

個人的な事のため、何とも言えない。分からない等 19件 など

問19 今後、久慈市にどのような結婚支援事業を実施してほしいですか。（あてはまるもの全てに○）

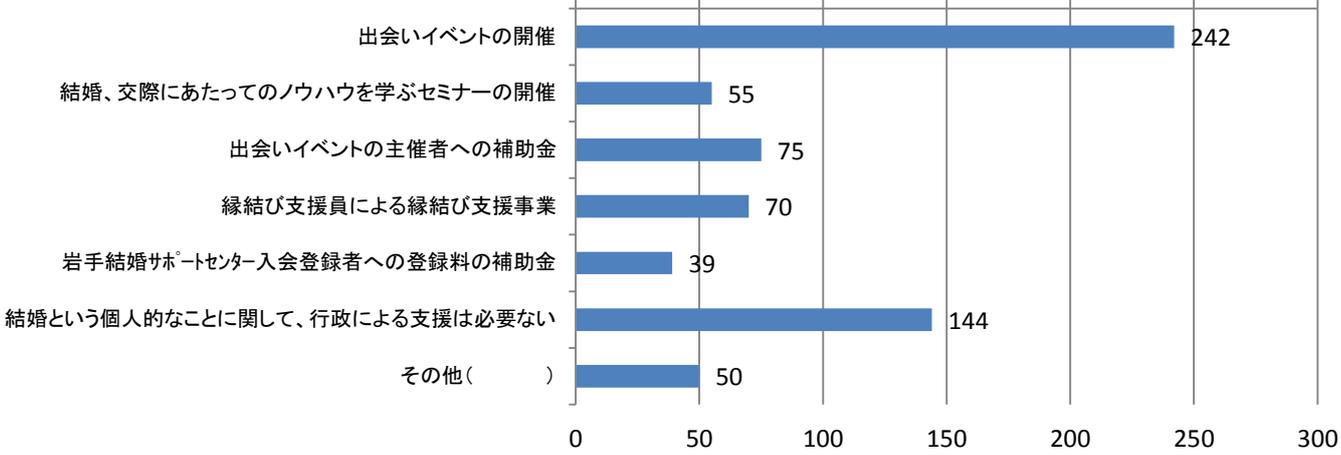
No.	項目	回答数	割合
1	出会いイベントの開催	242	35.9%
2	結婚、交際にあたってのノウハウを学ぶセミナーの開催	55	8.1%
3	出会いイベントの主催者への補助金	75	11.1%
4	縁結び支援員による縁結び支援事業	70	10.4%
5	岩手結婚サポートセンター入会登録者への登録料の補助金	39	5.8%
6	結婚という個人的なことに関して、行政による支援は必要ない	144	21.3%
7	その他（ ）	50	7.4%
	無回答	0	0.0%
合計		675	100.0%

TRUE

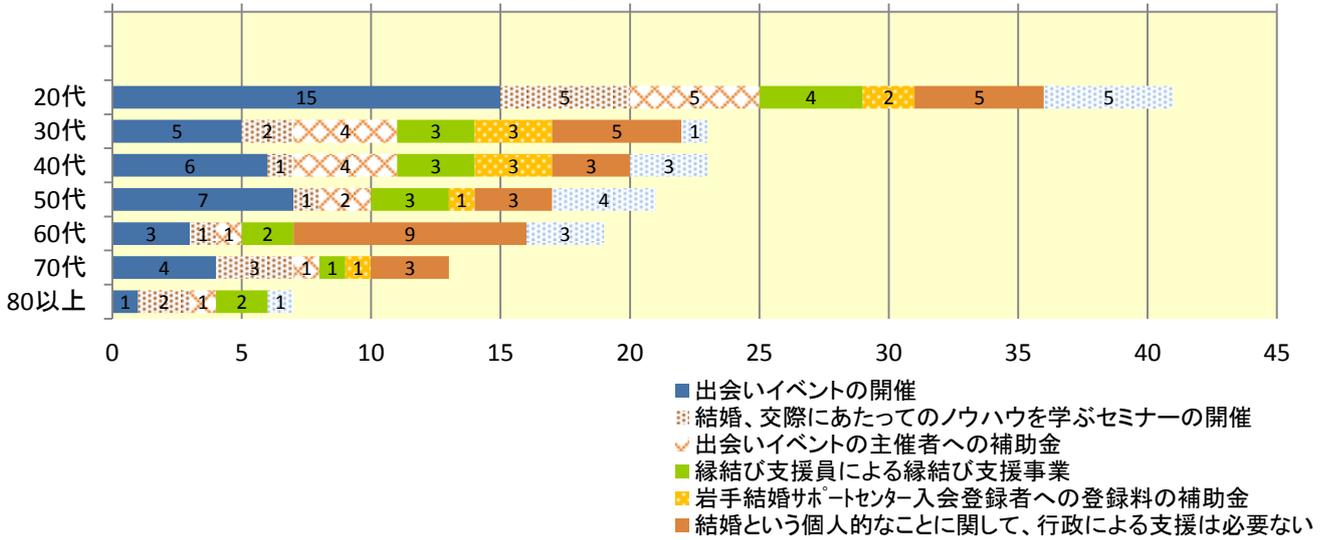
うち独身者の回答（年齢別）

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上	合計
出会いイベントの開催	15	5	6	7	3	4	1	41
結婚、交際にあたってのノウハウを学ぶセミナーの開催	5	2	1	1	1	3	2	15
出会いイベントの主催者への補助金	5	4	4	2	1	1	1	18
縁結び支援員による縁結び支援事業	4	3	3	3	2	1	2	18
岩手結婚サポートセンター入会登録者への登録料の補助金	2	3	3	1	0	1	0	10
結婚という個人的なことに関して、行政による支援は必要ない	5	5	3	3	9	3	0	28
その他（ ）	5	1	3	4	3	0	1	17
合計	41	23	23	21	19	13	7	147

取組んでほしい支援内容



うち独身者の回答（年齢別）



問19 『7 その他』の回答内容

イベントなどの開催

- ・若者に焦点を当てた（年代別）取組み
- ・研修として、同世代の人を集めて飲み会を開く。
- ・結婚支援等の名目を表に出さないイベントの開催
- ・女性のいるところ男性は集まってきます。まずは女性が集まりやすいように、女性を優遇。
- ・結婚というと重いので、サークル活動のような軽い集まりを作ったほうが心強いのでは。
- ・カップルや合コンの企画の場合、飲食店に特別割引券を配布。次回の割引額を通常よりUP
- ・婚活のイメージはなくするようにして、比較的若者や独身者が集まりやすいイベントの開催。まず参加者が沢山いなければ。
- ・飲み屋で独身の人が相席できるスペースを作ったり、市の管理するサイトでやり取りしてもらったり、デートスポットさがしスタンプラリー
- ・婚活を前面に出さない若者向けのイベントを継続実施
- ・コミュニケーションスキル、ソーシャルスキルを伸ばす支援
- ・運動、自然観察会とか
- ・イベント開催スキー旅行とか。
- ・出会いイベントの場所。例えばボーリング場とか。
- ・若者が集まる施設誘致（ラウンドワンとか）
- ・他の地域との交流

経済環境等の整備

- ・安心して結婚できるような、地域雇用の拡充等 3件
- ・仕事がないと高校卒業後、県内外に出ていくので、そこから考えていくことが大事等 3件
- ・「婚活手当」「結婚手当」といった現金助成
- ・結婚したくても経済的に無理な人が多いと思います。69歳の意見だけど
- ・若者に聞くと彼氏・彼女はいるがお金がないというのが大半です。正社員になれないし、大学卒でも久慈にはそれを生かす職場がないので他県等に若者が流れるのではなか。久慈の雇用対策をしっかりと、安定した収入から結婚に繋げて、安心して子供を埋める状況を作って欲しい。

情報発信等

- ・結婚していない人によっては、自分から相談をすることやイベントに進んで参加することがないと思うので、もっと行政から直接働きかけたほうが良い
- ・支援員が何らかの行動で積極的に
- ・周知参加への呼びかけ

何とも言えない、分からない等 14件

個別の意見

- ・久慈市でも、又それぞれの会などでも色々やってみてはいるんだろうが、最後は本人の気持ち次第でつかね。若い人達に頑張って欲しい。
- ・結婚はご縁なので何しても縁のないものは結ばれない！教育の場で家族についてももう少し学び、大人になり、自分も家族を持ちたいと思えるようになればいいと思います。
- ・昔は子供が沢山いれば恥ずかしかったけれど、今は皆に喜ばれるので、多くの人が結婚して沢山子供を産んで欲しい。
- ・人口減に対しては（結婚→出産によって）有効だと思われるが、個人の問題でもあり、JCや商工会議所のレベルで良いと思う。人口10万人以上であれば、完全に民間で有料でイベントを開催しても成り立つと思うが、久慈の人口ではおそらく厳しい。全てとは言わないがある意味頼ることは必要と思う
- ・次の結婚とか考えた時なら、口の堅い方に相談したいと思います。
- ・独身男女が多くいることに、残念でならない。本人をやる気にさせることが大事。
- ・最近結婚しても、子どもが生まれてすぐ離婚というケースが多いので、正直、自分の子供が結婚しても、すぐ離婚することを考えると無理に結婚するのめどうかな？と考えたりします。そういう人たちの苦勞を見たり、聞いたりして、結婚が心配だと考える若者も多い様です。
- ・独身者がいるからと言って、ポストに勝手に婚活チラシを入れるのはやめて欲しい。
- ・みんな真面目でおバカが少ない。等

7 その他意見や提案について(問20)。

問20 ご意見やご提案がございましたら、ご記入下さい。

回答の中から抜粋して掲載しました。

アンケートについて

確認したいことが多くあることは分かるのですが、長すぎ(設問数が多すぎ)だと感じました。
問6の主な事業欄が分かりづらい。主な事業を細分化して質問を作ってそれに重要度を付ければ分かり易いかも。
アンケートが届いたのは2回目です。1回目から今日までで久慈市が良くなったようには思えません。
設問が多く1つずつ考えるのは疲れる。このアンケートが満足度を下げる。趣旨は分かるが、アンケートで改善されたものがあれば知りたい。税金でのアンケートは有効なのか。広報に用紙添付し書きたい人だけの回答がいい。
アンケートを出すときはいろんな世代がいる家がいいと思う、介護子育ても人それぞれだが優先順位を決めて対策したほうがいいと思う。久慈市をどういう市にしたいのか命に関わるところから取組んでいただきたい。

公共交通

車がない人が病院等にもっと気軽に動けるように交通機関の整備強化
交通手段が少ない地域なので、通院や買物が大変。移動販売や市街地以外のコンビニの設置など対策が必要
バス代が高い、高齢者向け100~200円バスを作って欲しい。小型バスを増やすと利用者も増えると思う。バス停でなく店、病院など行きたい所まで行けて家の前で降ろして欲しい。停留所から店まで歩くのが大変。
山形町にはタクシーが無く、車の運転ができない地域の高齢者の方等は不便を感じていると思う。営業所の誘致が厳しいのであれば、せめて地域の人手で運転ができる人達を活用できる方法を支援して欲しい。
最近高齢ドライバーの交通事故が多発しているので、気軽に市民バスを利用できるように、本数を増やして欲しい。

雇用対策

水産業の振興、市有林の有効活用
障がい者が働ける事業所を多くしてもらいたい。
少ない給料の人にやさしい。週に2日でも3日でも働ける場所。
介護業界と保育業界の給料UPと人員の大幅な確保(若い日本人の)
前に新卒者奨励金10万円をもらい、給料が少ないので大変ありがたかった。ぜひ続けて頂きたい。
地元企業の環境の改善(有給の取得、残業未払いの改善、パワハラ等)。もっと働きやすい街になって欲しい。
地元就職率を上げれば人口減は一定で止まると思う。高卒から65歳まで仕事をするので、その積重ねだと思ふ。

観光・地域振興

数年前より、たくさんの行事があり参加しやすく良いと思う。
久慈の狭さを知っている人ばかりの所を生かして、イベント・大会を増やして欲しい(市民参加の逃走中、戦闘中、夏のおぼけやしきなど)。住んでる人が楽しんでいると人が集まってくると思う。
市外在住の方、特に久慈のファンの人達と市内の商業者と行政及び金融(必要によっては大学)と定期的な意見交換会を開催し市街地活性化をして、若者が市内に出でかかないような政策が必要だと思う。
街中は市であれボランティアであれゴミ拾いなどされているが、国道395号沿いのゴミ(特に夏井大野方面)目立ち、観光シーズン中恥ずかしく思ってます。何とかならないものではないでしょうか。
市内に観光ホテルなど作って、あまちゃんでない、久慈の魚介類や野菜を使った料理を出す等の新しいアピールをするべき。さらに、久慈の良さを感じられる施設を早急に作らなければならないと思う。
観光客の方が来て解り易い環境作りと、分かり易いタウンマップ(飲食店等)があれば楽しめると思います。
近隣人口が少ないのも一因だが、遠方から来てもらえるような、大きな魅力が必要だと思う。
秋祭りの振興はいいが、担い手が少なく厳しい状況。人材の確保祭りの縮小化など皆が楽しめる形に変えていかなければならない。中心地の衰退が目立ってきている。市民が久慈市の企業にお金を落とす仕組みを作らなければならない。八戸盛岡や市外に本社がある企業の誘致活動へお金を使っても、活性化には繋がらないと思う。
他の自治体で展開しているように久慈の美しい海の幸を買って、その場で食べられるような場所を提供すべき。市民市場の改善も必要では。巽山公園をもっと整備し、家族観光客が楽しめる環境が必要だと思う。桜の植樹など中心の公園らしい改善を望みます。観光バスが来るのだから、山車創作館で見学、製作ができるようにすべき。
若者団体の育成と活動への助成。海でのイベント計画。総合運動公園早期建設と周辺景観整備での市民の健康推進
三角山の高度利用開発。三角山を中心とした健康運動のため遊歩道。
子供達へクリスマスプレゼントとして!の提案です。以前アレン教会で12月に入るとクリスマスツリーが冬の街を彩りとても綺麗で印象に残ってます。そこで庁舎の前にある大きな木(檜の木かな?)にイルミネーションを取付けして12月の「夢のホットスポット」にし、市役所を身近な場所として子供達に感じてもらえたらどうでしょう。
中小企業の魅力や広告発信紹介。市外から参加できるスポーツイベントや大会(マラソン、トライアスロン、ロードバイク、釣り、小久慈焼き、祭り)。地域振興券
少人数学校では部活の選択できないので、市全体でのスポーツチームバスケットボール等、学校ではないスポーツチームができれば楽しいと思う。
中心市街地活性化の為、専門店街を作るのはどうでしょう(昔のように個人商店主ありきではなく、市で運営していければ最高ですが)。(例:婦人服、子供服、紳士服それぞれ雑誌等。既存の商店はそのままで)
ご当地の原付ナンバーを作って欲しい。
是非直接いろんな場所に出向き、生の声と場所と仲間や人を活かした”子供たちに誇れる 笑顔日本一のまち 久慈”にしていきたいと思います。

施設整備等
三陸道の八戸までの全線開通
八戸・久慈自動車道整備促進必要ない
道路、トンネルは現在の物を補修で良いと思います。
久慈⇄盛岡、八戸の交通を便利にして欲しい。特に盛岡までの高速自動車専用道路の整備をお願いしたい。
久慈駅前整備事業の早期整備（ターミナル等、ロータリー）、中心市街地、早急をお願いします。市道の整備
久慈駅前整備は必要ですが、紫波オガール、滝沢ビックルーフ 流行り？慎重に考えて欲しい。
商店街の舗装等を綺麗にし、清潔感のある街作りにした方が良い。街路樹根元の草ぼうぼうはガッカリする。
駅前にコンビニがないので大変不便。行きたいお店が少ない。駅ビルの撤去をして美しい駅にして欲しい。
長内小袖の海岸道路をもっと内陸寄りに通せないのか。
駅前図書館の運営について。館長やスタッフが専門性を活かし、市民が楽しく利用できる図書館作りを期待したい。本当に本を愛し、図書館とは何かを知っている人を「情熱を持つもの集まれ」など全国公募するのも良いと思う。
図書館は今のところ移さないで欲しい。公民館や体育館に行く時に便利で良い、久慈市の場合公共の施設がバラバラでまとまりがないと利用者が少なくなると思う。市民の声も聞いてからにして欲しい。
山形小学校に遊具がなく整備して欲しい。使用禁止したまま一年以上経っている。あるのは鉄棒、シーソーだけ。
運動場整備（特に平沢運動場のサッカーコートは環境が悪くて試合に影響が出る）。学校トイレの環境向上整備
新港通りと上長内線整備。湊～源道線から旭町～寺里道の整備。川貫、中町、巽町連絡道と周囲の開発
総合公園について、県北の主要都市にふさわしい整備を望む。単なる運動施設だけではなく、避難、防災等多機能な施設整備を要望する。特に施設の利用率を高められるようイベント等に活用して活気ある施設にして欲しい。
北上総合運動公園のように様々なスポーツを開催できる運動公園があれば、他県から人が来て久慈にいいと思う。
河川整備し、公園、スポーツをする場所の整備して欲しい。バスケのゴールなど子供達が運動できる場所
テニスコート、野球場、体育施設、合宿施設等の整備（震災時使用）。子供たちが元気に遊べる場所がない。
河川敷のテニスコートは毎年川の水が増すたびに流されているが、議会だよりで、国の補助が出てたから大丈夫と書かれていたが、ガッカリした。大切に税金を使って欲しい。
とにかく公園が少ない。各町内に2箇所は必要。子供達だけで行ける遊べる施設が少なすぎる。15年後には税金払う子供のために、もう少し力を入れて下さい。
体育施設の充実、特に野外スポーツ施設が整備されていない。高齢向けのパークゴルフ場整備が他に比べ全く無い、残念。
市役所にレベコバットやおむつ替えシートがない。税務署はストリート対応トイレがあるのに。
通学区域の街灯を増やす。街灯が少ないのか暗すぎる。
下水道整備が遅れている。迅速に整備して欲しい。排水路の整備側溝のふたが破損されていて転落の可能性あり。
上下水道の促進、プロ野球が呼べる球場の建設（いつまで仮設球場なんですか）
動物の保護施設があればいいと思う。
文化会館の公園充実。総合運動公園の整備（特に野球場）を早急にすべき。

子育て支援
子供達の教育へもっとお金をかけるべき。支援員、保育士の増加。働く母親のサポート。特別支援の対応など。
もう少し、子育て支援の充実をして欲しい。支援センターだけでなく、他の保育園、こども園でも定期的にイベントや園庭解放をして欲しい。公園に砂場を充実させて欲しい（野生動物対策の柵をつけたもの）。
保育料が高すぎて、給料がほとんど保育料に消えてしまう。みんな困ってる、改善して欲しい。子供を遊ばせられるような屋内施設がない（支援センターは土日休みなで）。
税金が高すぎる。どうにかして欲しい。子育て支援も充実して欲しい。盛岡市だと「もりパス」といって、1歳になるまでの子供・妊婦には特定の店での買い物10%割引になる制度もある。他市の良い取組みを取入れて欲しい。
ひとり親家庭は保育料を無料にして欲しい。3人目は保育料無料とかも必要なのかもしれませんが、旦那さんがいて稼ぎもあり無料、私は母子です。親の力も借りながらですが、頑張って働いて手当てなどでやりくりしても働いた分保育料を払わなければならない。上の子が保育園の時月2万円の支払いでした苦しかった。
休日保育のできる場所を増やして欲しい。休日のみ別の保育園に預けるのは可愛そう。子供も落ち着かない。病児保育夜間保育の充実。全ての人が同居で子供を見てくれるとは限らない、夜勤もあり仕事が続けられない。
夜間の児童館があればうれしい。保育園児（3歳半くらいから）高校生くらいまで利用できると思う。そうすれば兄弟での利用もできる。小さい子供との接し方を自然に覚える事が出来、将来、親になる事への不安などを減らせるかもしれない。また、保育士になりたい人には学びになります。夜、仕事をする親にとっては子供を見てくれる人が居る事、児童館があるという事は、心強いです。
学童に春夏冬休みだけ預けてくても、1年分の費用を払わなければならない。それはなぜなのかすごく疑問。あまり気がすまないが、預けなければならない状態で、小学校へ入学した後の事がとても不安。
小学校、中学校の給食無料化。久慈病院のすぎのこ保育所も3人目は無料化にして欲しい。
少人数の小学校や保育園に子供達をもっと沢山入ってくれるように何か対策をした方がいいと思う。どんどん学校が無くなるのは悲しいし、働く場所も減っていくということだから、考えなきゃいけないと思う。そのためにも、もっと子供が生まれる環境をよくして、男女の出会いの場も多くして、きっかけを沢山作る事が大事
保育士さん看護師さんが子育てをしながら働けるように支援してあげて欲しい。どちらも足りないと言いますが、働きたいor復帰したいけどあきらめている女性がたくさんいるかもしれない。優先的に保育所に入れるとか、入ったら保育料を減額するとか、お迎え（夜間など）や病気時にサポートしてもらえるサービスなど。どちらの仕事も大変ですが、とても大切な仕事なので何とか守ってあげて欲しい。
母子手当をお金の必要な中・高の子供がいる1人親に助けて欲しい。とても苦しい。助けて欲しいです。
子育てするのにお金が必要。子供の進学にお金がないことで悩ませたくない。
奨学金制度（大学や専門学校）の充実。久慈で就職して10年勤務すれば返済しなくてもいい制度にしてはどうか。
少子化なのに地元で子供を産めないとなると、ますます拍車がかかると思う。早急になんとかすべき。私はもう育てあげたのでいいですが、自分の娘や嫁のことを考えると気の毒ですし、不安です。
子供達がスポーツに取り組める機会をもっと気軽な感じにあればと思う。スポ少だと親の仕事の都合で、無理なこともある。スポーツは好ましいけど、スポ少には入れないんだというのを聞いたことがあるので。

医療福祉

妊婦ですが出産に不安がなく、健診も八戸まで実費で通うことになる。2人目の時もこの状態であれば産みたくても産めない。県病も普通分娩のみじゃなく取り扱って欲しい。もしくは婦人科を増やして下さい。
医療の充実、県病はうまく稼働しているのか。市で医師を育成する助成（既にしていたらもっと）をして確保し、安心して暮らせるようにしてもらいたい。老人の施設の充実
孫が小さいので何度か県病の救急外来に行くと、仕事しながらTVを見ている。不安な気持ちでいっぱいなのにTVをみて笑ってすごく気分が悪い。救急はTVなしで静かにしてるのが本当だと思う。救急でオムツなど0時1時でも買えるようにしてほしいと思う。救急も1つだから競争が無く、いつも来ると思っているのが困ると思う。
医療の充実は早急をお願いしたい。お医者さんの確保をしっかりして、二戸や八戸の病院に紹介状を出さずに済むようにしてほしい。県外の企業が来てくれて外の風を入れて動く人住む人たちのレベルアップにつなげて欲しい。
久慈地域の医師不足は特に深刻だと思われる。県に準じていては、いつになっても久慈市は後回しになってしまう。一人前の医師になるためには、本人の能力努力と長い年月と多額の費用であることから、市独自の奨学金を出すなどして育成していかなければ、今後市内の開業医は減る一方だと思う。
県立病院の医者の技術向上（若い医者が日替わりでいる）。
県立病院の医師を増やして欲しい。緊急時に対応してくれる病院がない。補助金を出すなど医師を確保すべき。
障がいを持った子が運動能力・言語能力など発達を促す支援を受けるため、八戸や盛岡などへ通っているという事実が沢山あります。小学生以下でも子供向けの作業、言語、運動療法の受けられる体制を久慈でも作って欲しいです。県立病院もいっぱいいっぱいなのだと思うので、モウモウルームなどにせめて月1回専門の方が出張相談に来てくれるだけでもありがたい。または療育に通う家庭にガソリン代など支援を行うという方法も検討して欲しい。
ひとり家庭への支援など
一人世帯の見守り（年齢男女問わず）
民生委員の負担軽減。スマホの普及によりインターネットの利用者は多いと思うがセキュリティが甘い市民も多いと思うので、特に学生や高齢者にセキュリティの強化を周知させる場を増やしたほうが良い。
障がい者なのでもう少し障がい者の集まりとかあってもいいかな？障がい者が家にばかりいないようにスポーツとか障がい者に情報が少ない。

市への意見

施策の展開に関して、他市より手厚い事業であるとの判断で見直し削減された事業があると報道されたことがありますが、単に財源を振り替える行財政運営とならないように努力して欲しい。
市職員の教育が必要（電話、窓口対応、地域における言動）。窓口が無愛想。市議員の資質向上が必要。
福祉、子育て、農業に力を入れて欲しい。
免許センター、市役所、久慈病院を日曜日にやって欲しい。月火休日
質問内容から、知らない取組みを沢山していることを知った。行政で行っていることをもっとPRした方がいい。
税金を減らして下さい。また、手当など申請しなければお金がもらえないものは、きちんと個人へ知らせて下さい。お金を取る時だけ連絡して、払うときには連絡がないのはひどいです。
市役所の電気もろもろが少し無駄な気がする。久慈市の人口のわりには市議員の人数が多いと思う。
国保税がもう少し安くなればと思います。
地区班長の件ですが毎月二回の広報配布は同居以外の高齢者には相当キツイのではと思う。
カラスの駆除を行って欲しい。家畜による悪臭がひどい。外に洗濯物をかけられない。
皆の意見を無視した駅前開発に決定したように思えてなりません。このようなアンケートを市民からとったり、市長への手紙とか市政懇談会等で聞いた意見を実際に行政に生かしているのか、はなはだ疑問。市では方針を決めておきながら、市民から意見しても結局は聞き入れられず、このようなアンケートは何の効果もなく市政の都合のいい材料になるような気がしてなりません。
葬送に関する手続き段取り等をできるだけ簡略化して欲しい。相談窓口とかありますか？以前埋葬についてのアンケートがあったと思うが。いくらかでも心の負担を軽くして下さい。
一人暮らしのお年寄りが結構見られる。敬老会だけでなく普段から誘って外出できる体制作りが必要だと思う。

その他

「笑顔日本一のまち 久慈」実現のために、子どもたちと高齢者が同居して、お互いが手本となれるようなやさしい施策の検討・創設など今後ともよろしくお願ひします。
あまちゃん効果も薄れてるので、新たな一歩を踏み出して欲しい。このようなアンケート、市民の声、市政懇談会の意見を見ると「〇〇に支援してほしい」「〇〇補助金はないか」という声が多く見られる。支援だよりの声にあきれ果て、こんな久慈市じゃ先はない。誰かの金を当てにして起業するような人には補助しないで欲しい。大事なお金を有効に使って欲しい。
日本一の地域づくり（私有林も含めた樹をとことん育て活用するまちづくり）。（例）植樹→管理→伐採…バイオマス、木炭・木工製作（大野とは違うもの）これらをもとに、官民一体の森林活用産業を生み出し、雇用対策（若者の地元就職など）に繋げて欲しい。
施策の28生涯学習の充実にかかわって ○文化ボランティアの充実・支援～ 全国的に「読み聞かせの運動が盛んになっている久慈市内でも各地域で読み聞かせボランティアが活躍している。そういう人たちを市としても支援して子供達の心を育てる取り組みに力を入れて欲しい。○文化講演会の講師として読んでほしい講師（中央・県内）～（絵本）柳田邦男、（人権）落合恵子、（石川啄木）山本玲子、（いじめ）盛岡市CAP岩手代表高橋奈美子
海岸の通行止めを冬でなく夏にして欲しい。バス、タクシー、デイスサービスの車の運転に気をつけてもらう様に声をかけて下さい。（観光客も）地元の人には大変迷惑です。観光客のマナーがなってない。来て欲しくない。
今の世の中老若男女わがままになりすぎていると思う。久慈市をあげ3世代同居を推進してはいかがですか。同居することにより思いやりとか食事面生活面全てのことによって新たな発見があると思う。あまり税金を使わなくてもできるところから、健康になればいいと思う。医療費ゼロの人を表彰するとか。参考までに盛岡では健康ウォーク的な行事があり私も参加しました、久慈でもぜひイベントにして下さい。

付 録

市民満足度アンケート調査用紙

久慈市 市民満足度アンケート調査

みなさんの声をお聞かせください

調査のお願い

久慈市では平成28年度から「第2次総合計画」がスタートし、将来像「子どもたちに誇れる 笑顔日本一のまち 久慈」の実現を目指し、各施策・事業の取組を進めています。

そこで、市民の皆様が日頃感じておられることをお聞きするとともに、総合計画に設定した目標の進捗を確認するため、満足度調査を実施するものです。

この調査は、平成28年11月20日現在の住民基本台帳による20歳以上の市民の中から、各行政区の人口比に基づき、無作為抽出した合計2,000名の方にお配りしております。

この調査により、個人を特定する情報が公表されることはありません。調査結果は、政策推進課で統計的に処理します。

設問数が多く、お忙しいところ誠に恐縮ですが、市政に反映するため、アンケートにご協力下さいますようお願いいたします。

平成28年12月

久慈市

ご記入にあたってのお願い

- ご記入は、必ず封書あて名のご本人がお答えください。（ご本人の記入が難しい場合は、本人の意向を聞いて、ご家族の方がご記入ください。）
- ご回答は設問ごとの指示に従い、番号に○をつけてください。また、設問により、番号、内容をご記入ください。
- このアンケートは、同封の返信用封筒に入れ、**12月20日（火）**までに、ご投函ください。
- ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

問合せ先 久慈市政策推進課 担当 阿部 (Tel52-2115)

市民満足度アンケート調査票

はじめに、あなた自身について、おたずねします。

あてはまる番号を1つ選んで○印をつけてください。

問1 現在のあなたのお住まいは、どちらですか。

1 久慈地区	2 小久慈地区	3 長内地区
4 大川目地区	5 夏井地区	6 侍浜地区
7 宇部地区	8 山根地区	9 山形地区

問2 あなたの性別をお答えください。

1 男性	2 女性
------	------

問3 平成28年11月末現在のあなたの年齢をお答えください。

1 20～29歳	2 30～39歳	3 40～49歳
4 50～59歳	5 60～69歳	6 70～79歳
7 80歳以上		

問4 あなたの職業をお答えください。

自 営	1 農業	2 林業	3 漁業
	4 建設業	5 製造業	6 卸・小売業, 飲食業
	7 その他サービス業		
勤 務	8 農業	9 林業	10 漁業
	11 建設業	12 製造業	13 卸・小売業, 飲食業
	14 その他サービス業(公務員含む)		
そ の 他	15 学生	16 主婦(専業)	17 主婦(パート等)
	18 無職	19 その他(職業の名前)	

問5 あなたは、久慈市に住んで何年になりますか。市町村合併前から通算してください。

※一度市外に転出して、また転入した方は、通算の年数をお答えください。

1 1年未満	2 1年以上5年未満	3 5年以上10年未満
4 10年以上20年未満	5 20年以上	

～ 裏面に続きます ～

久慈市のまちづくりの取り組みについて、おたずねします。

問6 これからのまちづくりのための取り組みについて、どれくらい重要と考えるか【重要度】と、現在の取り組みについてどれくらい満足しているか【満足度】について、以下の設問項目ごとに、あなたのお考えに最も近い番号を1つずつ選んで○印をつけてください（全部で35項目ございます）。

できるかぎり「1～5」に○印をつけてください。どうしても選ぶことができない場合は「0：わからない」に○印をつけてください。

主要施策	主な事業	重要度						満足度					
		重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	わからない	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない
1 ○○○○	○○事業、○○事業 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> 《回答例》 </div>	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
2 ○○○○	○○事業、○○事業	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
A 「重点戦略」 いつまでも住み続けたいと思うまちづくり													
1 くじの魅力発信	観光客の受け入れ体制、新たな観光資源の整備、市の魅力・情報発信	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
2 日本一の地域づくり	町内会等地域づくり活動支援、民間委託の推進、まちづくり通信発行、地域づくり講演会	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
3 安心・安全のまち	防災無線の難聴世帯解消、自主防災組織支援、津波避難訓練の参加者数向上	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
4 みんなに愛されるマイバス・マイレール	住民目線の市民バス時刻表の作成、小学生向けバスの乗り方教室の開催、三陸鉄道を活用したイベント列車の企画	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
5 安心できる医療福祉のまち	高齢者向けふれあいサロン、医師の確保対策、妊婦健診や出産に係る費用の一部助成	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
6 出愛いと地元愛の育み	結婚支援イベント補助、縁結び支援、子育てにやさしい環境づくり、体験型教育旅行受入れ拡大	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
7 魅力ある仕事起し	中・高等学校における職場体験等（キャリア教育）、起業・創業支援、インターネットを活用した市内企業の情報発信支援	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

主要施策	主な事業	重要度						満足度											
		重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	わからない	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない						
B 共に支え、元氣と安らぎあふれるまちづくり																			
8	情報公開の推進	行政文書の開示、市政懇談会、市長への手紙、広報くじ発行						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
9	市民との協働の推進	民間委託の推進、行政相談、無料法律相談、地域づくり講演会						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
10	交流・連携と移住・定住の促進	八戸・久慈・二戸三圏域連携事業、姉妹都市国際交流事業、中高生海外派遣事業、移住・定住促進						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
11	社会福祉の充実	福祉活動専門員設置、生活保護、寡婦医療費助成、人間ドック利用料助成						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
12	高齢者福祉の充実	介護予防教室、家族介護支援、高齢者福祉相談、敬老会						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
13	障がい者福祉の充実	地域生活支援事業、重度医療費助成、福祉タクシー助成券支給						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
14	地域医療の充実	医療機関の充実、休日当番医事業、医療機関の連携						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
15	保健活動の充実	健康診査等普及啓発、母子保健事業、各種予防接種、自殺予防対策						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
16	自然景観の保全・創造と活用	自然景観へ配慮した環境整備（みちのく潮風トレイル、三陸ジオパーク、久慈環境緑化まつり、平庭高原つつじまつり）						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
17	環境対策の推進	環境パトロール員設置、地域清掃活動、家庭用生ごみ処理機購入補助、公害測定						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
18	市民生活の充実	消費生活相談、交通安全対策、防犯啓発活動						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
19	エネルギー対策の推進	住宅用太陽光発電設置の支援、木質バイオマス活用推進、地球温暖化防止対策支援						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

主要施策	主な事業	重要度						満足度											
		重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	わからない	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない						
B 共に支え、元気と安らぎあふれるまちづくり																			
20	防災体制の充実	河川整備、防災公園整備、火災予防運動、消防演習、消防団員の充足						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
21	道路整備の促進	八戸・久慈自動車道整備促進、市道整備、除雪、市民協働道路維持補修						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
22	港湾整備の促進	港湾施設整備、湾口防波堤整備促進、クルーズ客船誘致活動						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
23	街並み環境整備の促進	市営住宅改修整備、市営住宅整備、都市公園整備・管理、空家対策の推進						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
24	生活環境基盤整備の促進	水道整備、下水道整備、浄化槽設置助成						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
25	情報通信環境の充実	携帯電話不感地域解消、SNSを活用した情報受発信、高齢者のインターネット活用支援						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
C 総合力豊かな人材を育てるまちづくり																			
26	子育て支援の充実	特別保育サービス、乳幼児・妊産婦医療費助成、保育料の軽減、保育施設や放課後児童クラブの整備、子育て支援センター事業						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
27	学校教育の充実	児童生徒の学力向上、総合学習等推進、文化・体育活動支援、国際理解教育、特別支援教育、情報教育、不登校対策、就学援助、学校施設の整備						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
28	生涯学習の充実	各種講座・教室等の開設、放課後子ども教室事業、文化会館等の各種公演、図書館の駅前移転、読み聞かせ会、芸術文化の振興、文化財の保護						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
29	生涯スポーツの振興	各種スポーツ教室・大会、社会体育団体育成、体育施設の有効活用・整備、柔道タウン推進事業、総合運動公園の整備						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
30	男女共同参画社会の推進	さわやか共同参画の集い、出前講座、リーダー養成、審議会等の女性委員登用						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

主要施策	主な事業	重要度						満足度					
		重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	わからない	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない
D 資源を生かす魅力とやりがいのある産業のまちづくり													
31 農業の振興	担い手の育成・確保、農畜産物の生産振興、水田農業の推進、地産地消の推進、農村環境（農道等）整備	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
32 林業の振興	木質バイオマスの活用推進、市有林の間伐、林道整備、木炭・原木しいたけの生産振興	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
33 水産業の振興	担い手の育成・確保、アワビ・ウニ放流等補助、漁場整備、漁港整備、漁業集落環境整備	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
34 商工業等の振興	起業・創業支援、久慈駅前整備、中心市街地出店費補助、空き店舗対策、企業誘致、人材確保・確保、若者の地元就職・Kターン(※)促進等 ※Kターン…「久慈市(Kuji)へのU・J・Iターン」を総称した造語(K-uji ターン=Kターン)	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
35 観光の振興	手作り山車製作補助、平庭高原スキー場等運営、平庭闘牛大会支援、北三陸くじ冬の市、平庭高原つつじまつり	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
上記1～35の施策のうち、久慈市の取組みとして、今後特に力を入れてほしいと思う施策について3つ選んで、その番号(1～35)を右欄に記入してください。													
上記1～35の施策のほかに、久慈市として取り組むべきこと、また、必要だと思われることがございましたら、下欄に記入下さい。													

防災に対する取組みについて

問7 あなたは日頃、災害時に対する備えをしていますか。(1つだけに○)

1 している。※備えているものすべてに○印をつけて下さい。

- (1) 備蓄食料の確保
- (2) ラジオ等の情報収集対策
- (3) 自家発電機や懐中電灯、乾電池等の停電対策
- (4) 避難所等の確認
- (5) 家具等の転倒防止対策
- (6) 地震保険の加入
- (7) その他()

2 備えようと考えてはいるが、特に備えてはいない。

3 していない

問8 8月30日の台風10号上陸の際、あなたの避難行動について教えてください。(1つだけに○)

1 避難した

2 避難しなかった ※理由について該当するすべてに○印をつけて下さい。

- (1) 今回も大丈夫だと思った
- (2) 避難情報が発令されていることがわからなかった。
- (3) 周囲が浸水・損壊し避難できなかった
- (4) 自力での避難が困難なため
- (5) 自分だけでなく乳幼児や介護者がいたため
- (6) 工作中だった
- (7) その他 (理由)

問9 防災対策について、行政などがより強化して取り組んだ方がよいと思われる点や改善すべき点について、ご意見やご提案がありましたら、ご記入下さい。

(例:避難準備情報の意味がわからないなど)

「広報くじ」について

問10 広報くじの中で、どんな情報を得たいと思いますか？次の中から、3つ以内選んで○印を付けて下さい。

- | | | |
|-----------------|-------------|-------------|
| 1 観光・イベント | 2 町内会・地域の情報 | 3 趣味・サークル活動 |
| 4 市の施設や利用案内 | 5 防災・防犯・環境 | 6 交通・道路整備 |
| 7 健康・医療 | 8 福祉の制度 | 9 子育て支援 |
| 10 教育・スポーツ・文化 | 11 産業・雇用 | 12 税の制度 |
| 13 その他(具体的には:) | | |

人口減少問題、移住定住に関する課題について

問11 少子化対策のため、どのような取り組みが必要だと考えますか？次の中から、3つ以内選んで○印を付けて下さい。

- | |
|---------------------------|
| 1 結婚につながる出会いの機会創出 |
| 2 若い世代の経済的安定 |
| 3 仕事と家庭の両立 |
| 4 職場環境の整備(育児休業の取得など) |
| 5 妊娠・出産・子育てに関する相談、医療体制の整備 |
| 6 経済的負担の軽減 |
| 7 幼児教育や少人数学級など、教育環境の整備 |
| 8 病児保育、休日保育、学童等の保育環境の充実 |
| 9 3世代同居の推進 |
| 10 その他(問13へご記入下さい) |

問12 転出等の減少、移住促進のために、どのような取り組みに力を入れるべきと考えますか？次の中から、3つ以内選んで○印を付けて下さい。

- | |
|----------------------------|
| 1 移住者、Uターン者向けの情報発信やサポートの充実 |
| 2 正規雇用の拡大や雇用のミスマッチ解消 |
| 3 起業など若者がチャレンジしやすい環境整備 |
| 4 若者による地域の魅力づくりの支援 |
| 5 住宅の取得支援、空き家を活用した住宅支援 |
| 6 道路等や下水道など生活環境の整備や交通機関の充実 |
| 7 地元出身者のUターンを目指す取り組み |
| 8 その他(問13へご記入下さい) |

問13 人口減少問題、移住促進に関する対策について、お気づきの点や、意見・アイデアがございましたらお答え下さい。

結婚支援事業の取組みについて

問14 あなたはこれまでに結婚(届出をしたもの)をしたことがありますか。(1つだけに○)

- 1 ない 2 ある 3 あるが現在は独身

問15 あなた自身の結婚に対する考えは次のうちどれですか。(1つだけに○)

- 1 すでに結婚している
- 2 ある年齢までには結婚するつもり
- 3 理想的な相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない
- 4 結婚するつもりはない
- 5 わからない

問16 あなたはこれまでに次に示すような婚活を行ったことはありますか。
(あてはまるもの全てに○)

- 1 出会いイベントに参加
- 2 民間の結婚相談所に入会
- 3 ネットの出会いサイトを利用
- 4 友人、知人に紹介を頼んだ
- 5 飲み会や合コンに出かけるようにしている
- 6 出会いを期待してサークルなどに入った
- 7 いきいき岩手結婚サポートセンター(i-サポ)に登録した
- 8 久慈市縁結び支援員に結婚支援の申込みをした
- 9 婚活をしたことはない

問17 あなたは、久慈市縁結び支援員による縁結び支援事業を知っていますか。

- 1 知っている
- 2 聞いたことはあるが、どのような事業なのかは知らない
- 3 知らない

縁結び支援事業…市に登録している縁結び支援員が、結婚を希望する独身者の相談など「婚活」をサポートします。相談は無料です。

問18 あなたは、縁結び支援事業の取組みについて、どのようにお考えですか。(あてはまるもの全てに○)

- 1 行政の取組みなので、安心して相談できる
- 2 縁結び支援員が久慈市の人なので、安心して相談できる
- 3 相談が無料なので、相談しやすい
- 4 縁結び支援員が久慈市の人なので、相談したくない(知られるのが嫌だ)
- 5 結婚という個人的なことに関して、行政による支援は必要ない
- 6 その他()

問19 今後、久慈市にどのような結婚支援事業を実施してほしいですか。(あてはまるもの全てに○)

- 1 出会いイベントの開催
- 2 結婚、交際にあたってのノウハウを学ぶセミナーの開催
- 3 出会いイベントの主催者への補助金
- 4 久慈市縁結び支援員による縁結び支援事業
- 5 いきいき岩手結婚サポートセンター(i-サポ)入会登録者への登録料の補助金
- 6 結婚という個人的なことに関して、行政による支援は必要ない
- 7 その他()

最後に、

問20 ご意見やご提案がございましたら、ご記入下さい。

★ アンケートは以上で終わりです。ご協力、誠にありがとうございました。
12月20日(火)までに、返信用封筒に入れ、お近くのポストにご投函下さい。